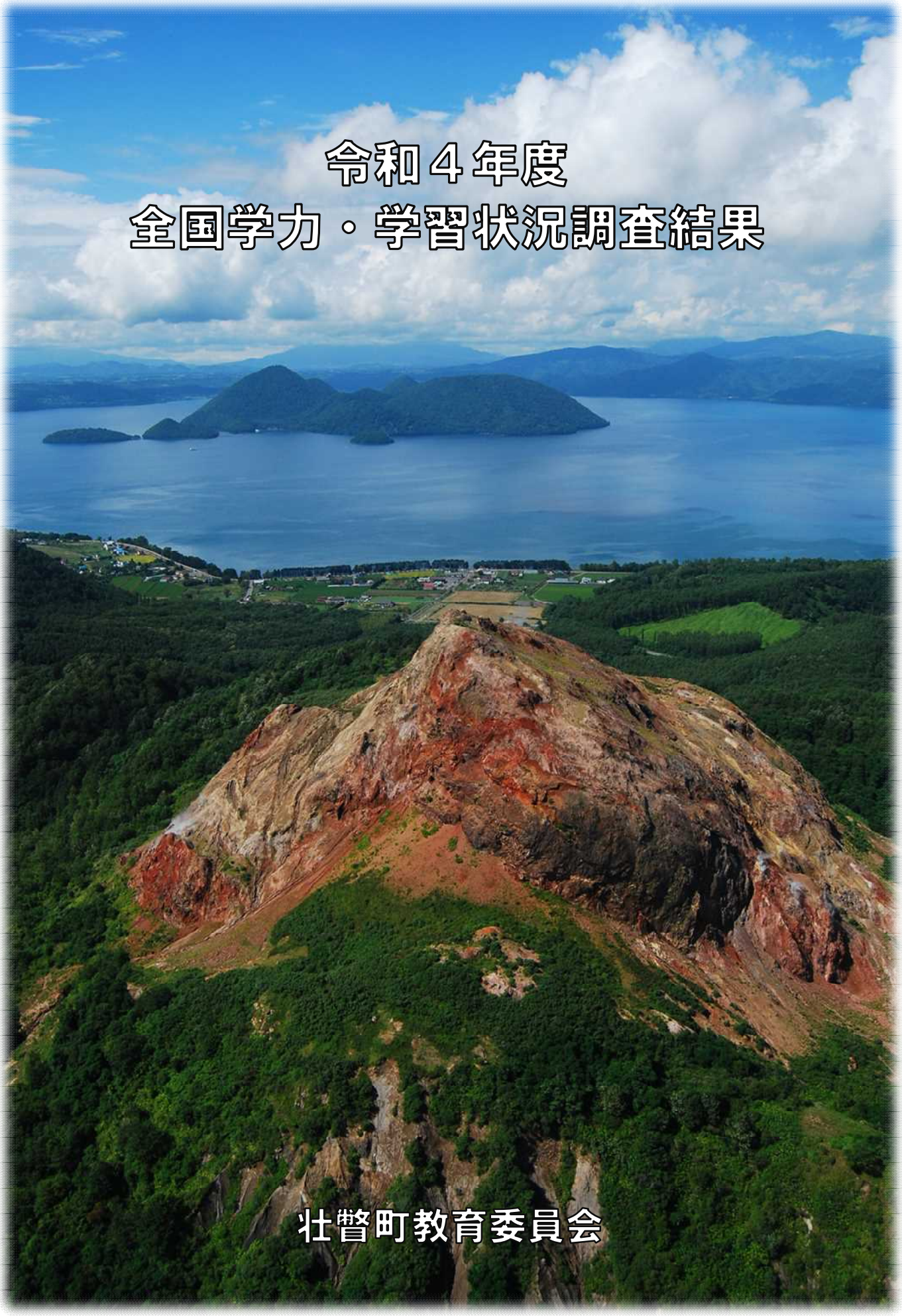
令和４年度
全国学力・学習状況調査結果



壮瞥町教育委員会

１　本調査の目的

○　義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
○　学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
○　そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

２　調査の実施日

令和４年４月１９日（火）

３　調査対象児童生徒

○　小学校第６学年
○　中学校第３学年

４　調査事項

○　教科に関する調査（小学校：国語・算数・理科、中学校：国語・数学・理科）
・身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり、常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等
・知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立てて実践し、評価・改善する力等に関わる内容
○　生活習慣や学校環境に関する質問紙調査
・児童生徒に対する調査
・学校に対する調査

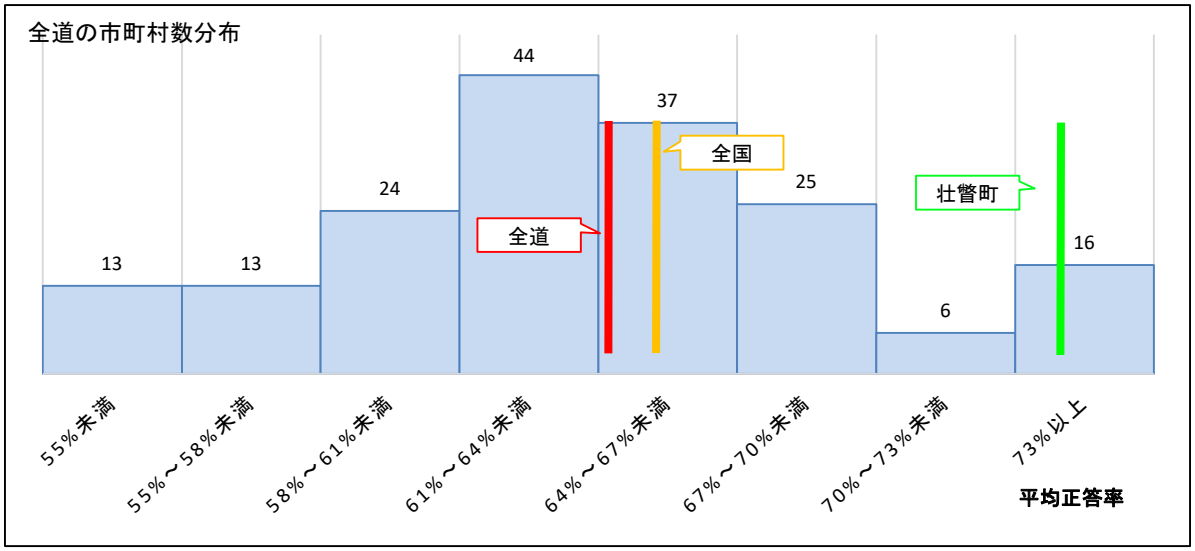
５　調査結果の概要

○　小学校では、全教科（国語・算数・理科）において、全道、全国の平均正答率を上回る結果となりました。
○　中学校では、数学において全道の平均正答率を、理科において全道、全国の平均正答率を上回る結果となりました。

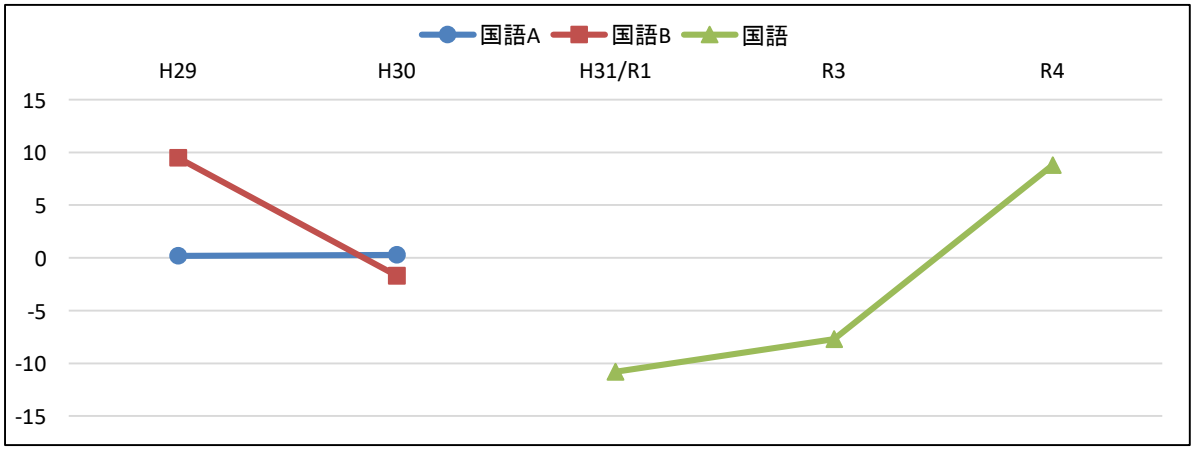
全道分布との比較状況（小学校）

【小学校国語】

平均正答率	壮瞥町	74.4
	北海道	64.4
	全　国	65.6



【平均正答率の全国との差の推移】



傾向と課題

【傾向】

○　国語について、本町の平均正答率は前回（R3）調査よりも高く、全国平均と比較すると8.8P、全道平均と比較すると10P上回る結果になりました。基礎的・基本的な知識・技能が定着していることが分かります。

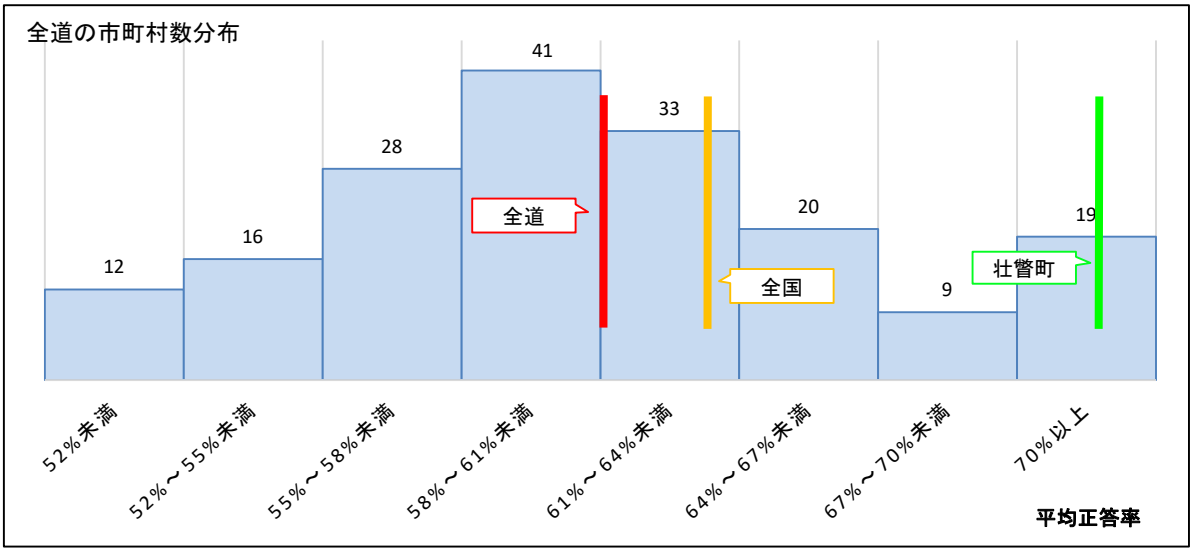
【課題】

○　「要約する力」に課題が見られました。文字制限などの与えられた条件条件で考えや内容をまとめる力を高めるため、授業の中で考えや感想、振り返りなどを書く際に「文字制限」や「文中の言葉を使って」等、いくつかの条件を設定し、端的に伝えたいことを表現するといった活動を繰り返し行うことが大切であると考えられます。

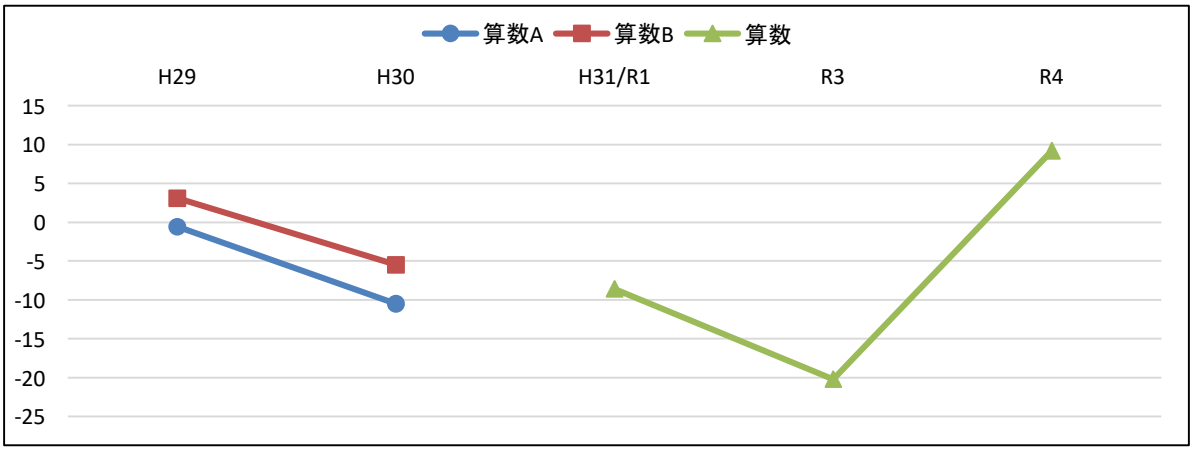
○　「問いの趣旨を的確に捉える力」に課題が見られました。正確に問題文を捉え、それに合った解答をまとめていく力を高めるため、「主語と述語」「修飾と被修飾」など語の関係を的確に押さえる力が必要です。日頃から、音読や読書など「読む」活動を多く取り入れ、活字に触れることで語彙力を増やしていくことが大切であると考えられます。

【小学校算数】

平均正答率	壮瞥町	72.4
	北海道	61.1
	全　国	63.2



【平均正答率の全国との差の推移】



傾向と課題

【傾向】

○　算数について、本町の平均正答率は前回（R3）調査よりも高く、全国平均と比較すると9.2P、全道平均と比較すると11.3P上回る結果になりました。基礎的・基本的な知識・技能が定着していることが分かります。

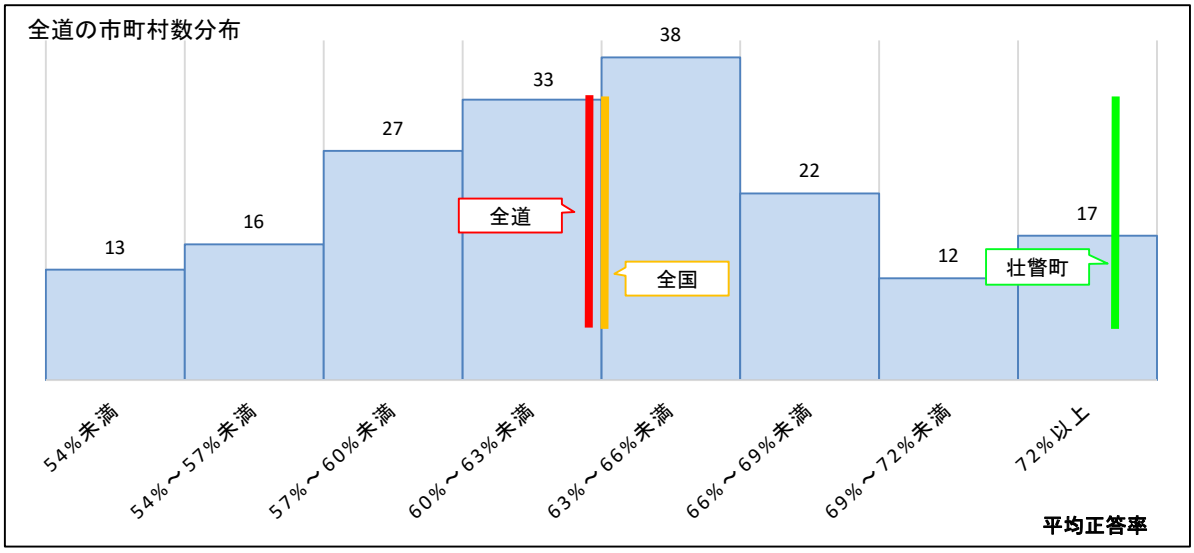
【課題】

○　考え方や理由を記述することに課題が見られました。授業の中で、考え方を図や表、式などを用いながら文章で書き表したり、発表したりする活動を積極的に取り入れていく必要があります。また、既習の算数用語や順序が分かる言葉（まず、次に、だから‥‥など）を使って、順序立てて相手に分かるようにまとめていくことも必要です。「書く」ことに慣れるため、算数のみならず、他教科での書く活動も通して、書く力を高めていくことがとても大切です。

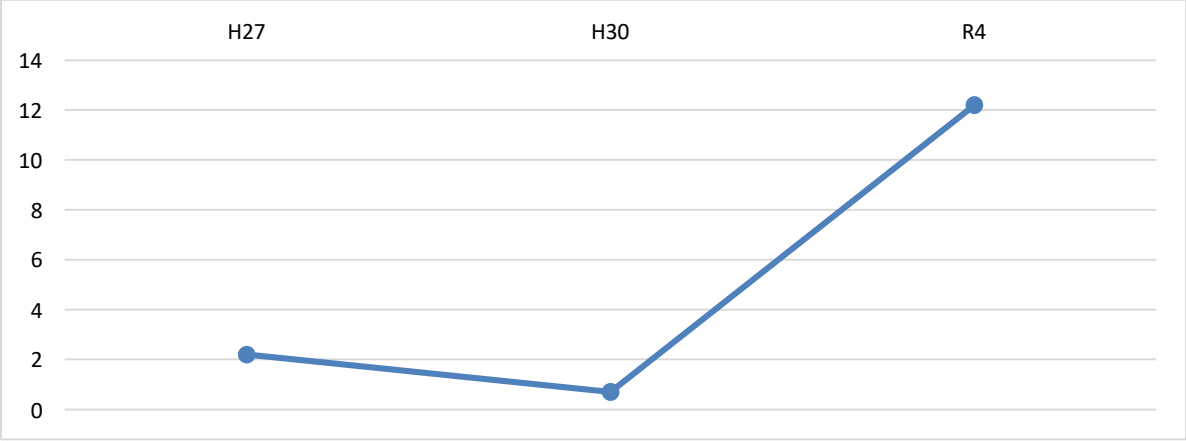
○　図形領域の問題に課題が見られました。図形の学習では、観察や構成などの活動を通して、図形の意味を理解したり、図形の性質を見つけたり確かめたりすることが重要です。そのために、作図の仕方を多様に考え説明する力、辺の数や長さ、角の大きさなどに着目してどのような図形ができるかを判断する力を身につけることが大切です。

【小学校理科】

平均正答率	壮瞥町	75.5
	北海道	62.9
	全　国	63.3



【平均正答率の全国との差の推移】



傾向と課題

【傾向】

○　理科について、本町の平均正答率は前回（H30）調査よりも高く、全国平均と比較すると12.2P、全道平均と比較すると12.6P上回る結果になりました。基礎的・基本的な知識・技能が定着していることが分かります。

【課題】

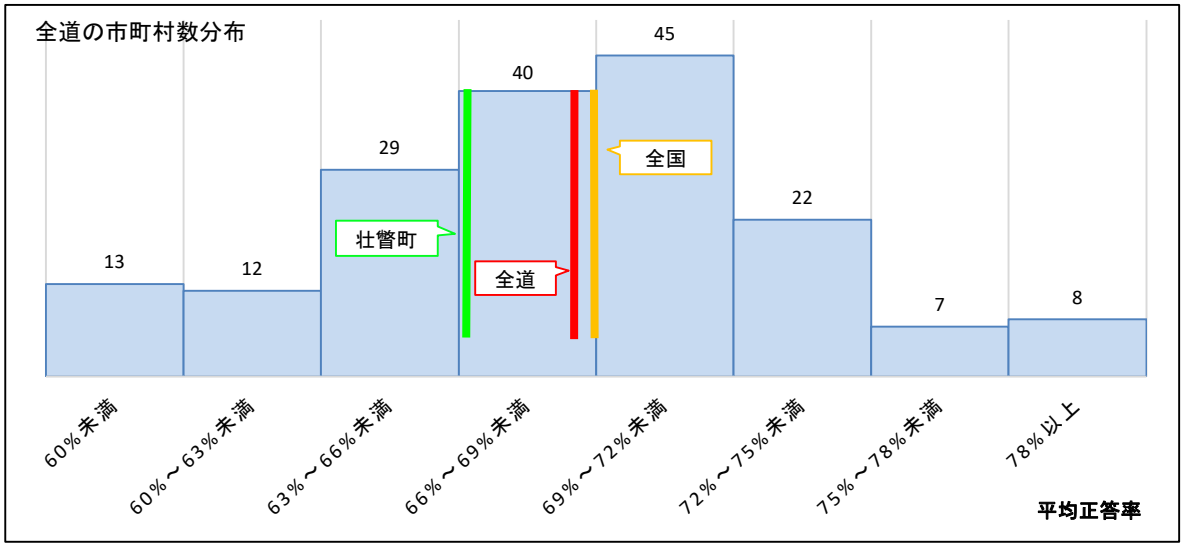
○　提示された資料を分析する力に課題が見られました。理科の実験・観察の結果や提示された資料を分析して解釈するためには、数量・変化の大きさなどの特徴を読み取り、自分の考えをもった上で表現することなどが必要です。授業の中で、結果や資料を基に、結論をまとめる活動や自分が導き出した結論について、他者に伝わるよう表現し、意見交換する活動が有効であると考えられます。

○　学んだ知識が実際の活動場面でどのような現象につながるのかを問う問題で課題が見られました。「生きて働く知識」として習得するために、理科的な知識と経験から学んだことを統合して、「現実ではこの場合どうなるか」ということを考えられる力を身につけることが必要です。習得した知識を次の学習や生活の中に生かすことができるよう、学習内容と実生活とを重ねて捉える機会を設定することが大切です。

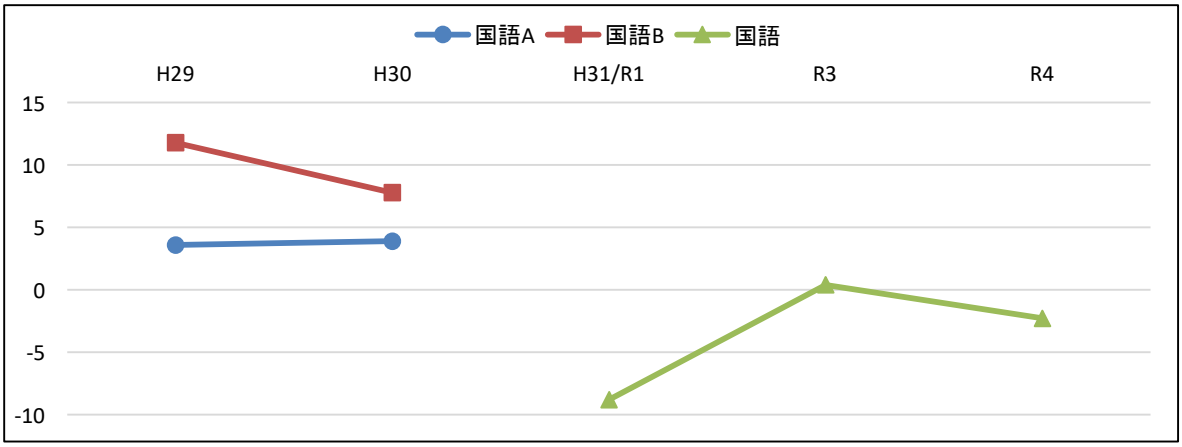
全道分布との比較状況（中学校）

【中学校国語】

平均正答率	壮瞥町	66.7
	北海道	68.6
	全　国	69.0



【平均正答率の全国との差の推移】



傾向と課題

【傾向】

○　国語について、本町の平均正答率は全国平均と比較すると2.3P、全道平均と比較すると1.9P下回る結果となりましたが、前回（R3）調査よりも高くなり、基礎的・基本的な知識・技能が一定程度定着していることが分かります。

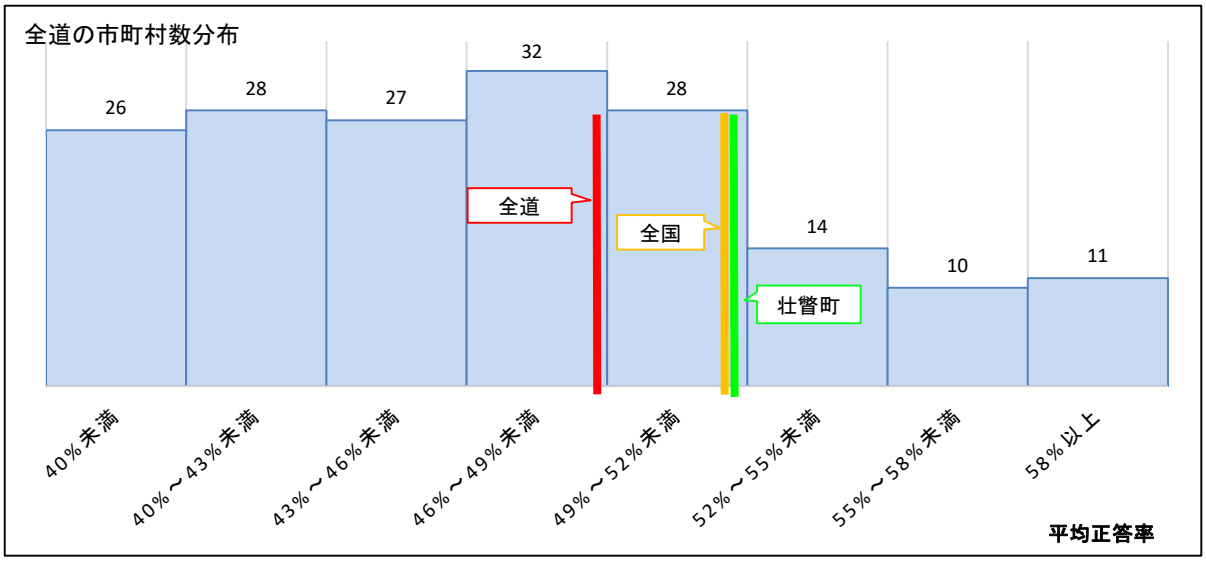
【課題】

○　「言葉の特徴や使い方に関する事項」、「言語文化に関する事項」、「読むこと」について全国の平均正答率を上回る結果となった一方で、「情報の扱い方に関する事項」、「話すこと・聞くこと」、「書くこと」については全国の平均正答率を下回る結果となりました。

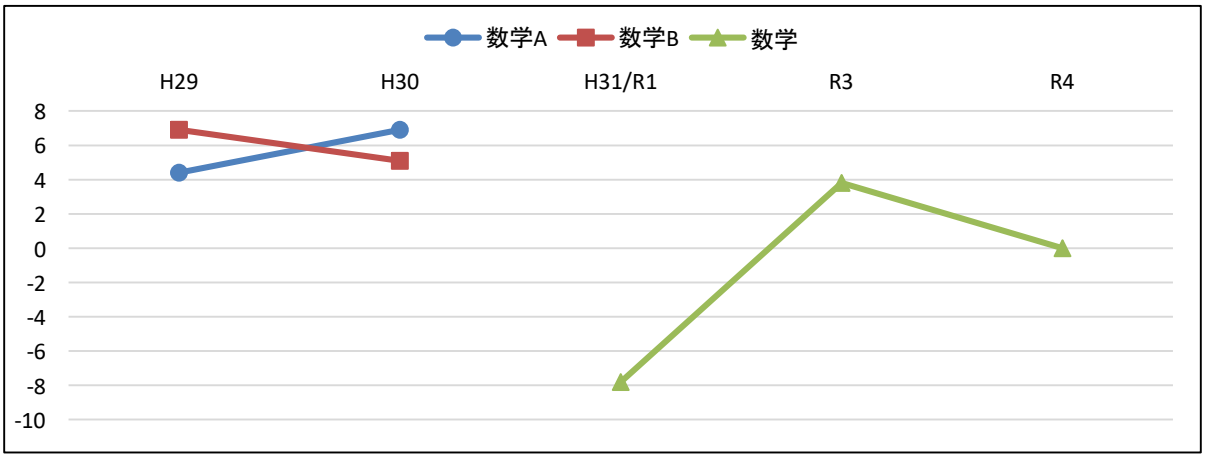
○　事象や行為、心情を表す語句について理解することや、漢字の行書の読みやすい書き方について理解すること、また文脈に即して漢字を正しく書くことができる一方で、自分の考えが伝わる文章になるように根拠を明確にして書くことや、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫して話すこと、行書の特徴を理解することが課題であると考えられます。

【中学校数学】

平均正答率	壮瞥町	51.4
	北海道	48.9
	全　国	51.4



【平均正答率の全国との差の推移】



傾向と課題

【傾向】

○　数学について、本町の平均正答率は全国平均と同ポイント、全道平均と比較すると2.5P上回る結果になりました。基礎的・基本的な知識・技能が定着していることが分かります。

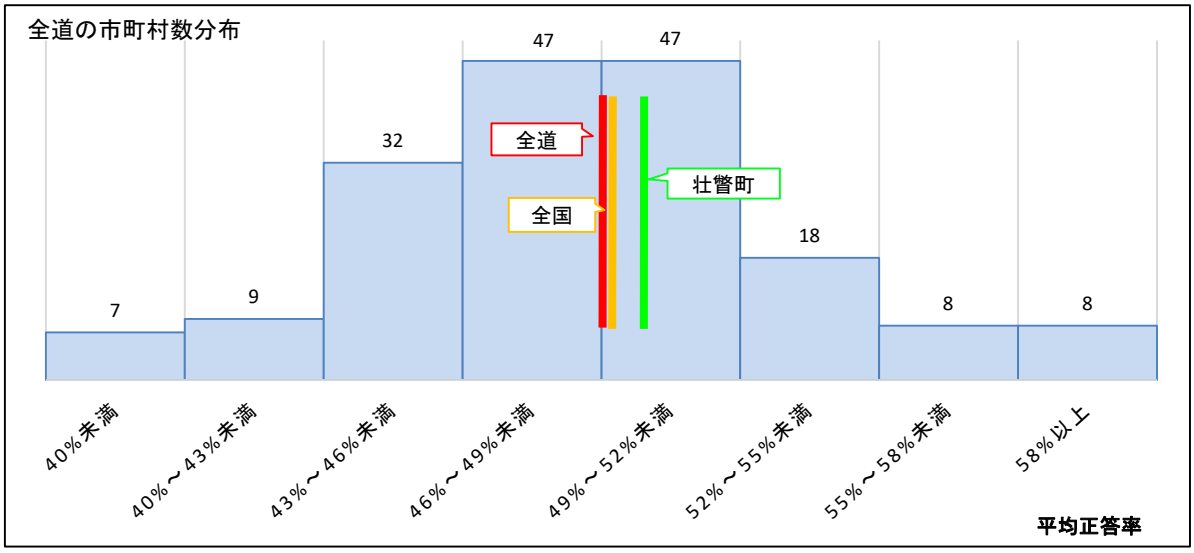
【課題】

○　「図形」、「関数」について全国の平均正答率を上回る結果となった一方で、「数と式」、「データの活用」については全国の平均正答率を下回る結果となりました。

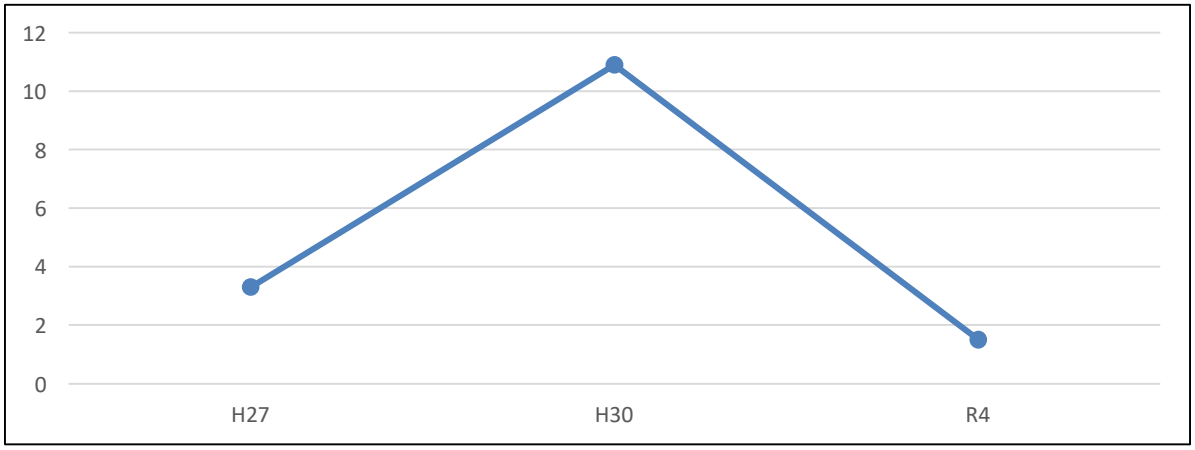
○　多数の観察や多数回の試行によって得られる確率の意味を理解することや、簡単な連立二元一次方程式を解くことができる一方で、筋道を立てて考え、事柄が成り立つ理由を説明することや、一次関数の割合の意味を理解すること、箱ひげ図から分布の特徴を読み取ること、そして、自然数を素数の積で表すことが課題であると考えられます。

【中学校理科】

平均正答率	壮瞥町	50.8
	北海道	49.0
	全　国	49.3



【平均正答率の全国との差の推移】



傾向と課題

【傾向】

○　理科について、本町の平均正答率は全国平均と比較すると1.5P、全道平均と比較すると1.8P上回る結果になりました。基礎的・基本的な知識・技能が定着していることが分かります。

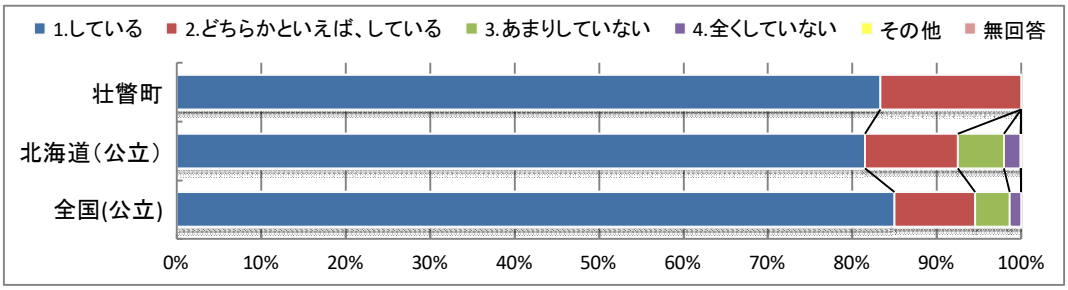
【課題】

○　「エネルギー」、「生命」、「地球」を柱とする領域について全国の平均正答率を上回る結果となった一方で、「粒子」を柱とする領域については全国の平均正答率を下回る結果となりました。

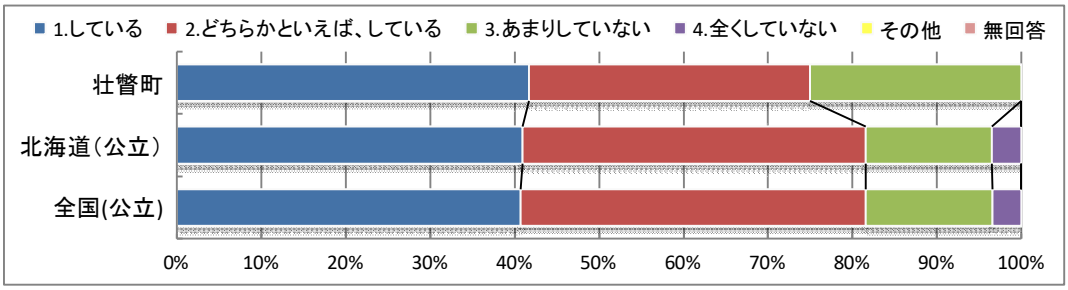
○　化学変化に関する知識及び技能を活用して水素の燃焼を分子のモデルで表した図を基に化学反応式で表すこと、変える条件と変えない条件を制御した実験を計画するこができる一方で、物体に働く重力とつり合う力を矢印で表し、その力を説明すること、予想や仮説と異なる結果が出る場合に、結果の意味を考え観察、実験の操作や条件の制御などの探究の方法について検討し、探究の過程の見通しをもつことなどが課題であると考えられます。

1．基本的生活習慣に関する状況

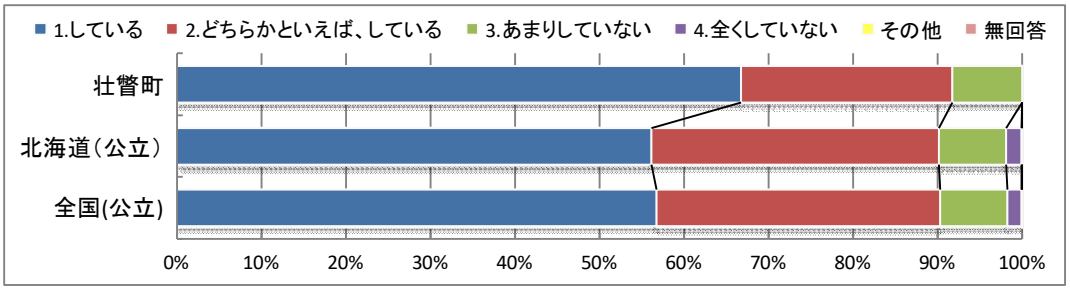
１－１．朝食を毎日食べていますか。



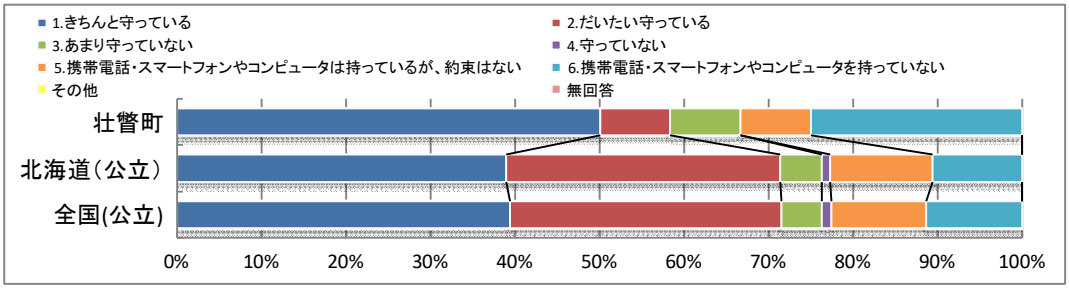
１－２．毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。



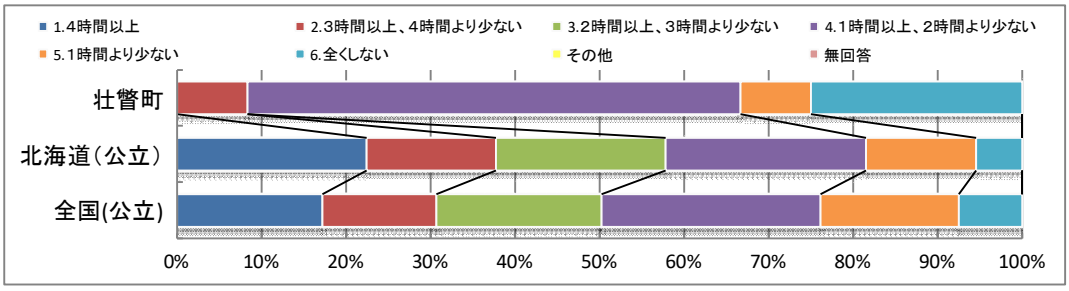
１－３．毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。



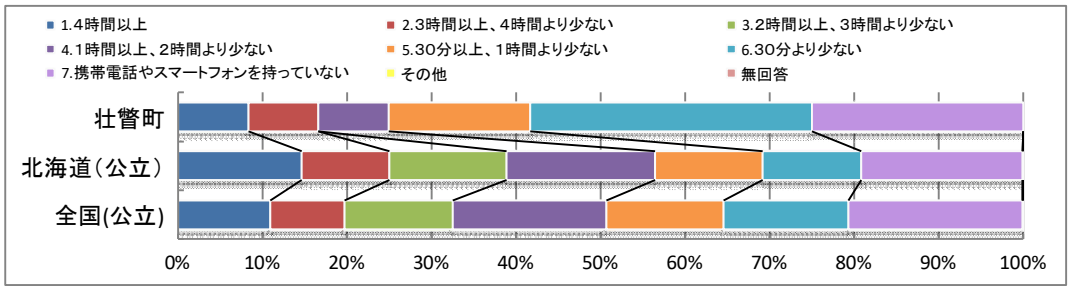
１－４．携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか。



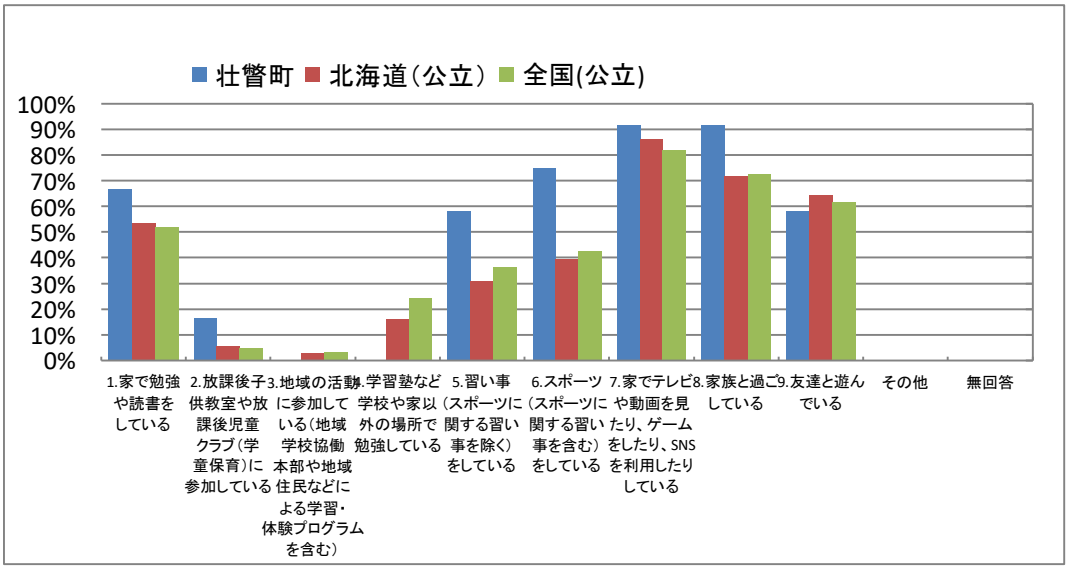
１－５．普段（月曜日から金曜日）、１日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしますか。



１－６．普段（月曜日から金曜日）、１日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴などをしますか（携帯電話やスマートフォンを使って学習する時間やゲームをする時間は除く）。

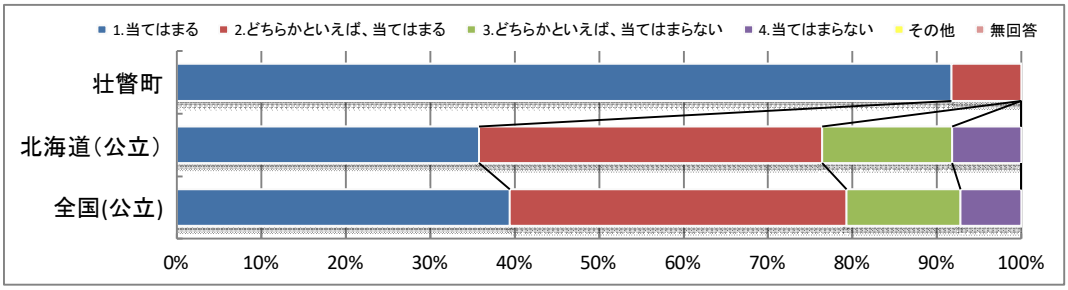


１－７．放課後や週末に何をして過ごすことが多いですか（複数選択）。

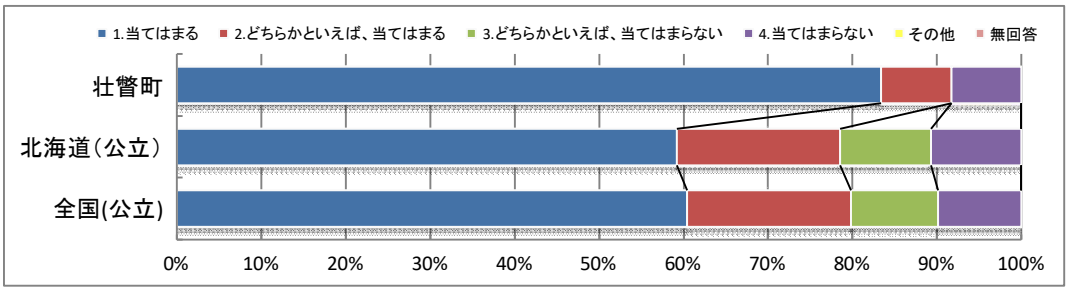


2. 自尊意識・将来に関する状況

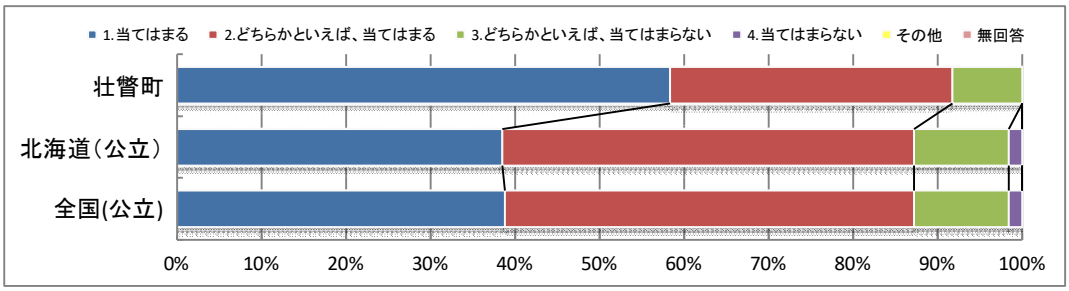
２－１. 自分には、よいところがあると思いますか。



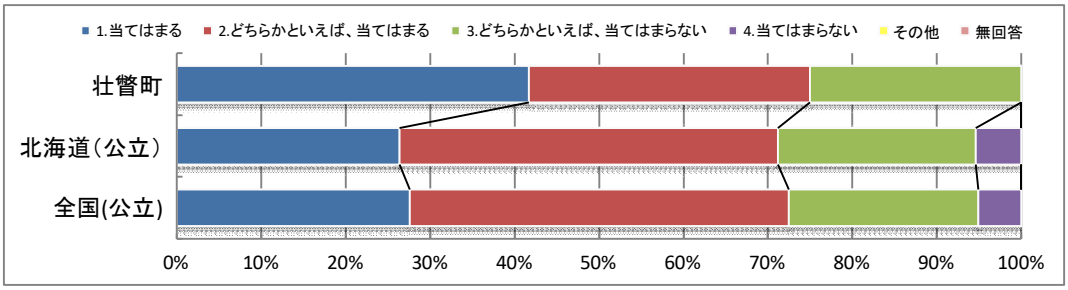
２－２. 将来の夢や目標を持っていますか。



２－３. 自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしていますか。

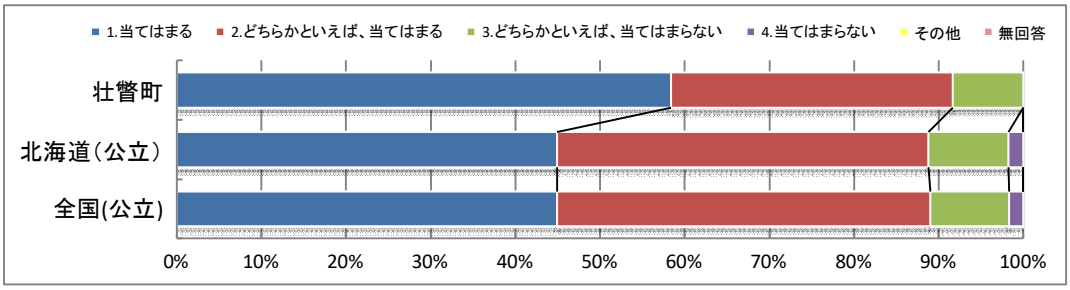


２－４. 難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦していますか。

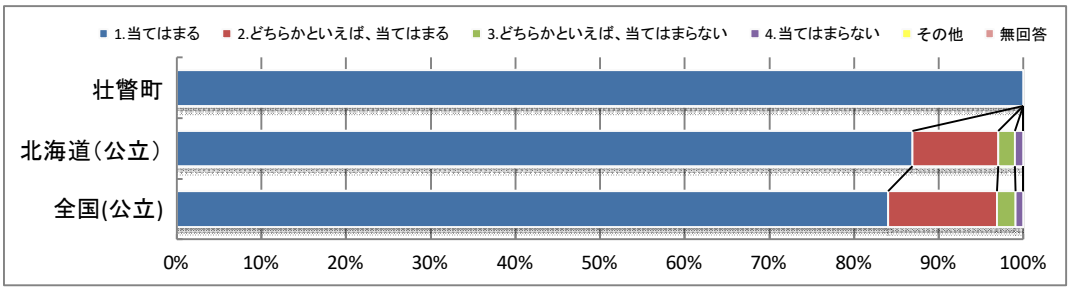


3. 道徳的価値観（倫理観）に関する状況

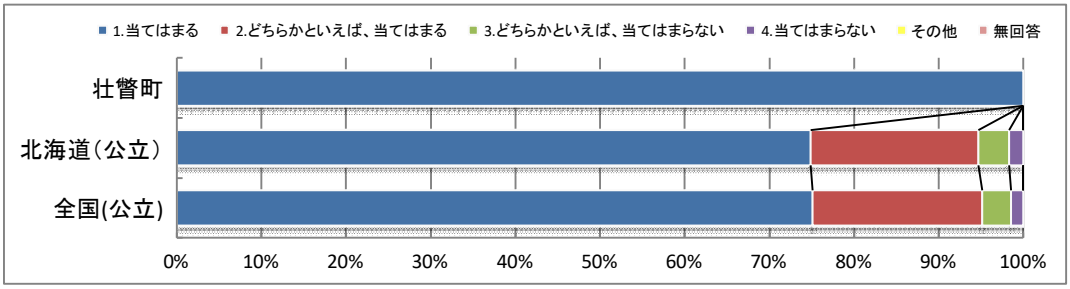
3－1. 人が困っているときは、進んで助けていますか。



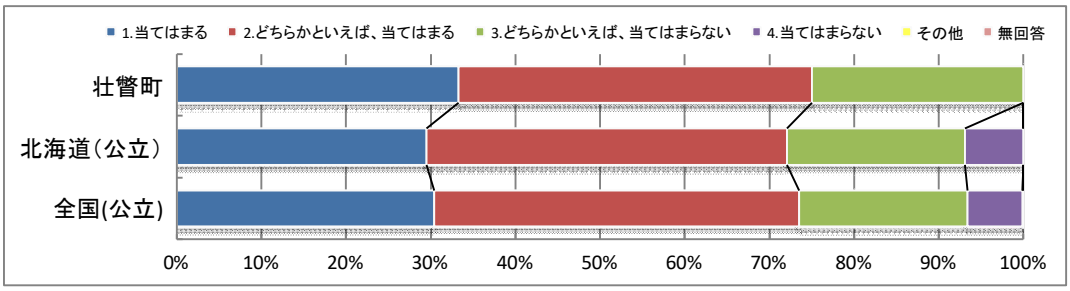
3－2. いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。



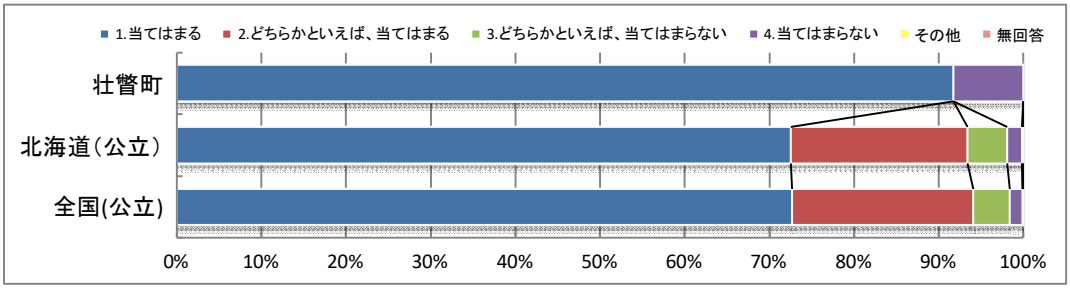
3－3. 人の役に立つ人間になりたいと思いますか。



3－4. 自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか。

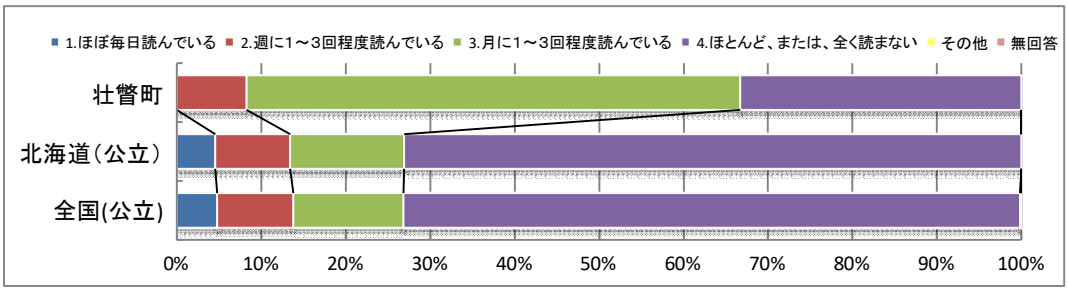


3－5. 友達と協力するのは楽しいと思いますか。

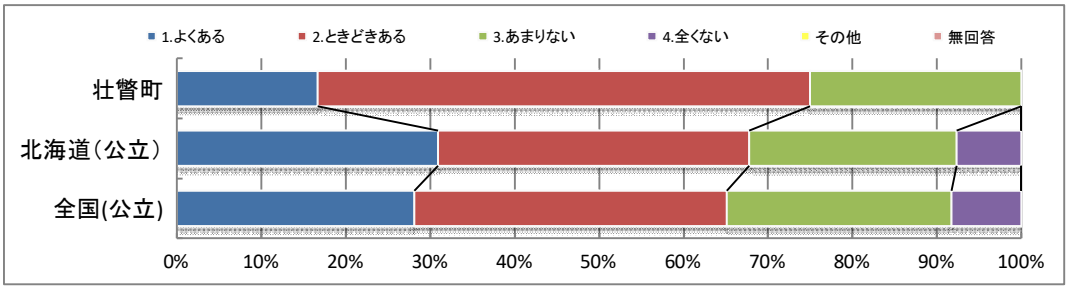


4. 地域や社会、自然環境等に対する興味・関心に関する状況

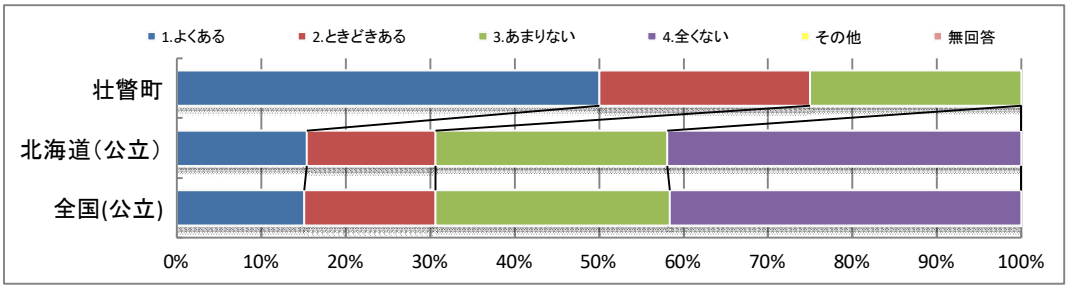
4－1. 新聞を読んでいますか。



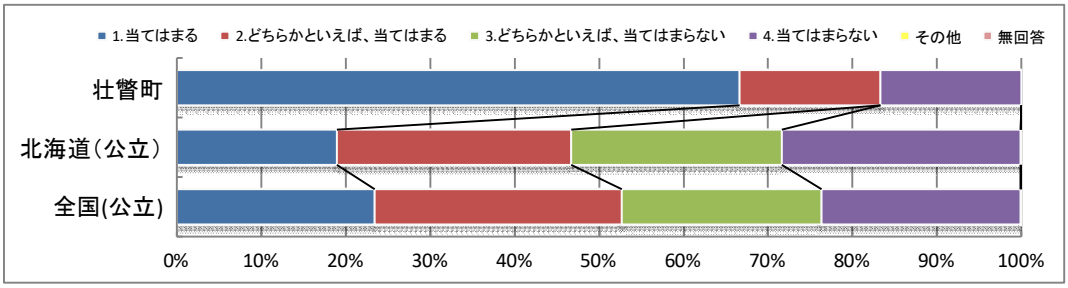
4－2. 自然の中で遊ぶことや自然観察をすることがありますか。



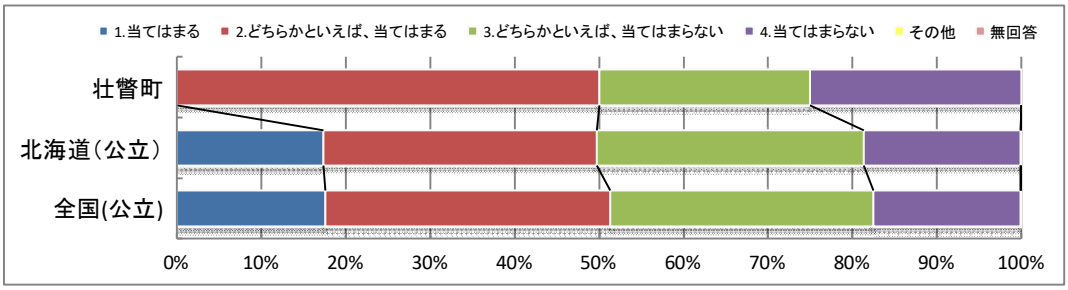
4－3. 地域の大人に、授業や放課後などで勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んでもらったりすることがありますか（習い事の先生は除く）。



4－4. 今住んでいる地域の行事に参加していますか。

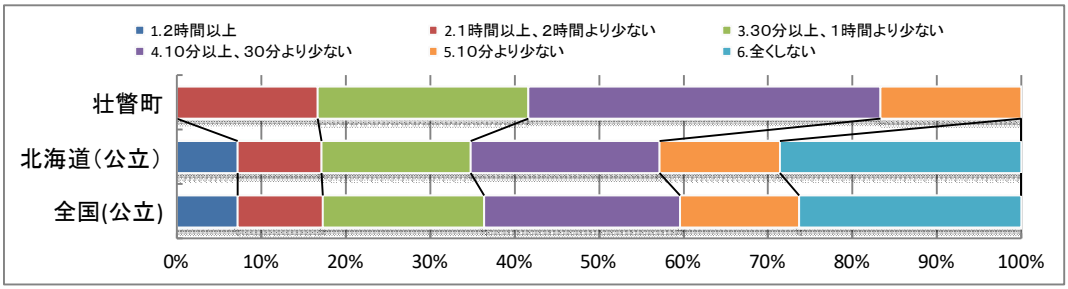


4－5. 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか。

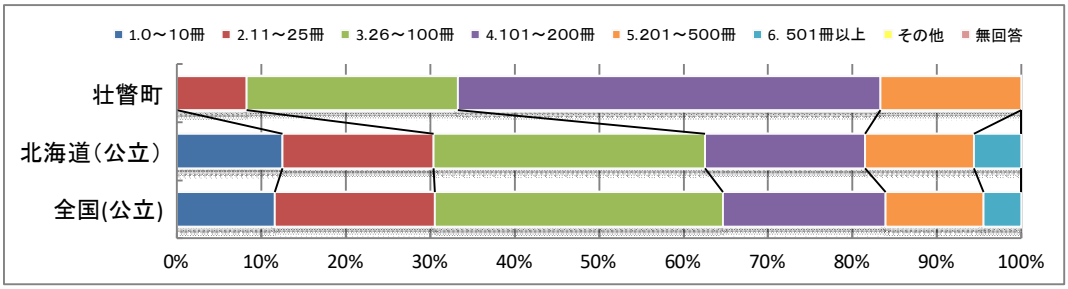


5. 読書に関する状況

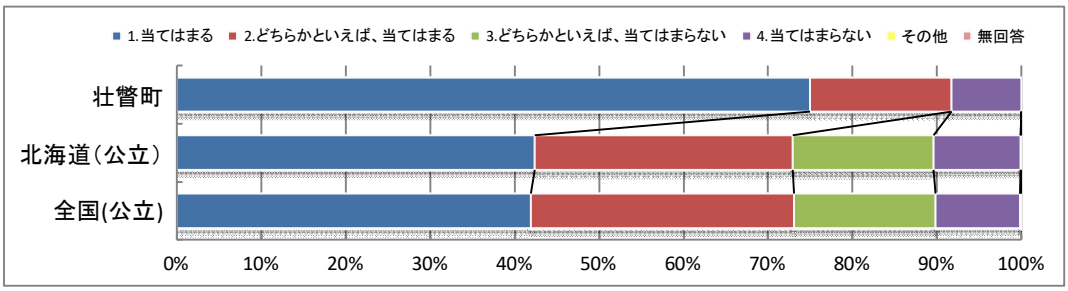
5－1. 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）。



5－2. あなたの家には、およそどのくらい本がありますか（雑誌、新聞、教科書は除く）。

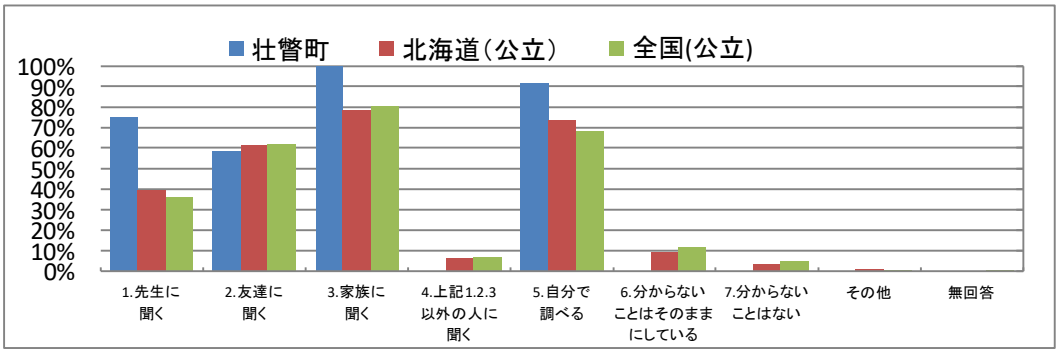


5－3. 読書は好きですか。

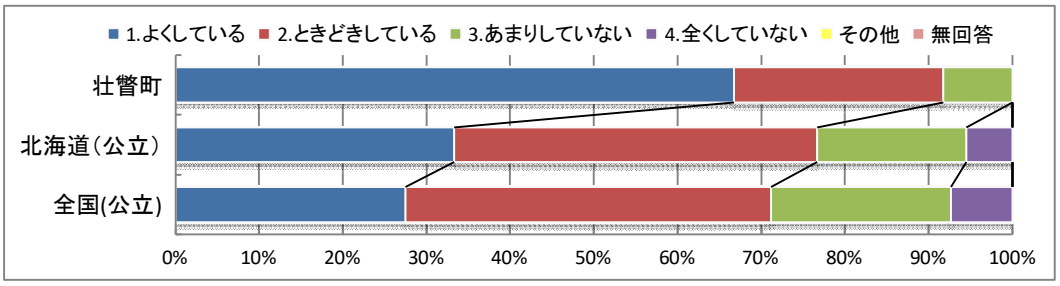


6. 家庭等での学習習慣に関する状況

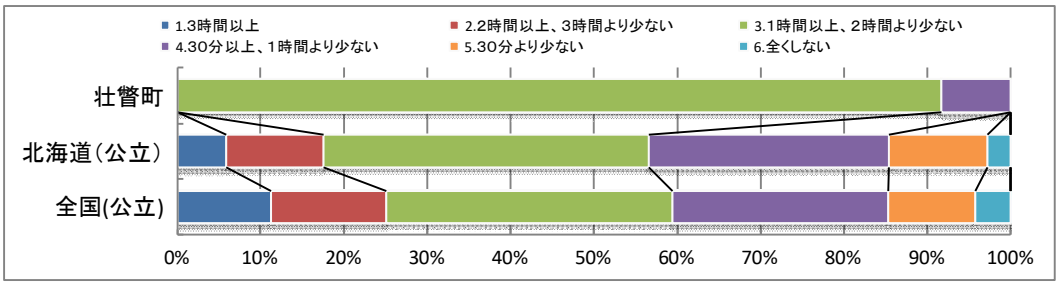
6－1. 家で学校からの課題で分からないことがあったとき、どのようにしていますか（複数選択）。



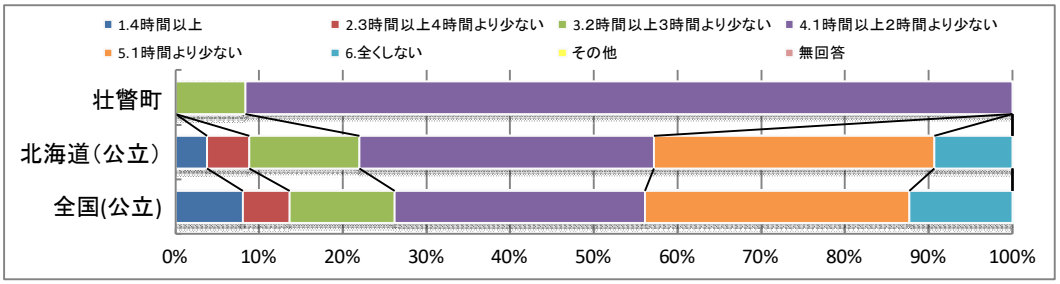
6－2. 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか（学校の授業の予習や復習を含む）。



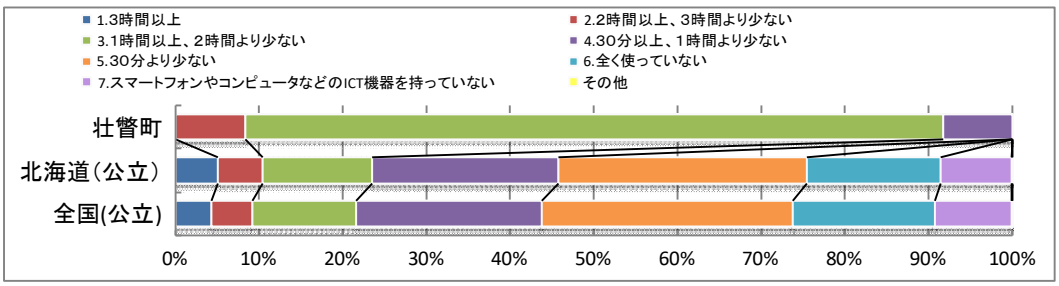
6－3. 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）。



6－4. 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）。

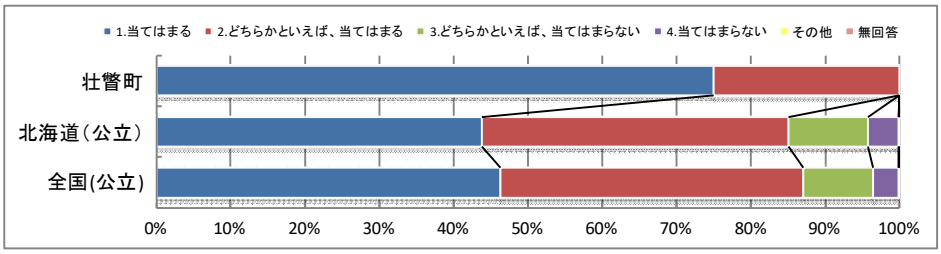


6－5. 普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、スマートフォンやコンピュータなどのICT機器を、勉強のために使っていますか。

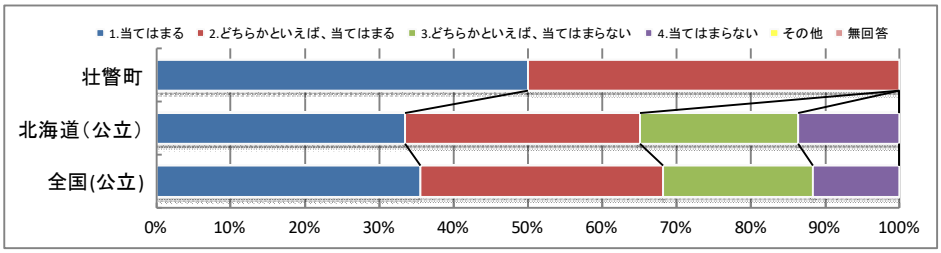


7. 学校生活等に関する状況

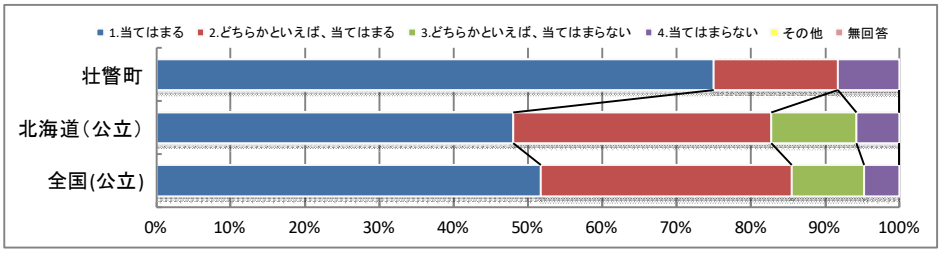
7－1. 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。



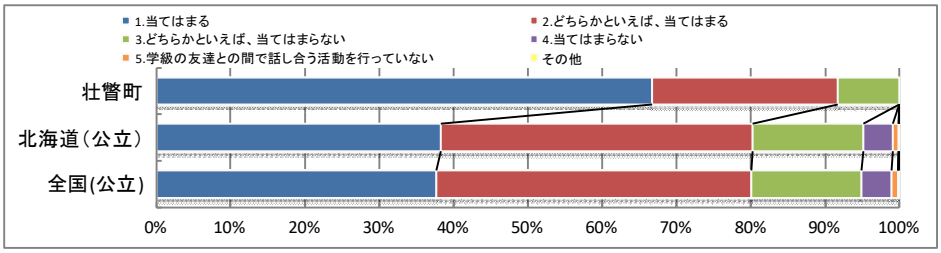
7－2. 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。



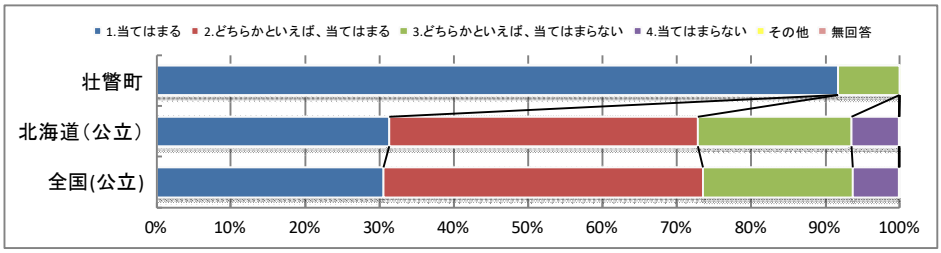
7－3. 学校に行くのは楽しいと思いますか。



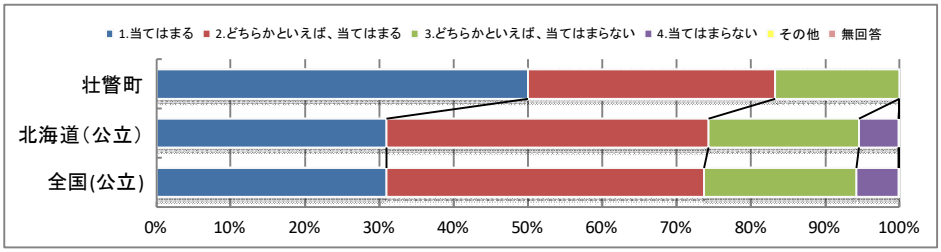
7－4. 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか。



7－5. あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか。

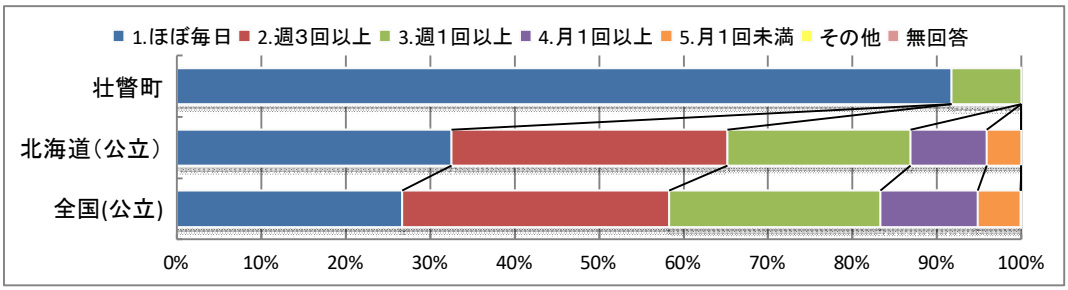


7－6. 学級活動における学級での話合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか。

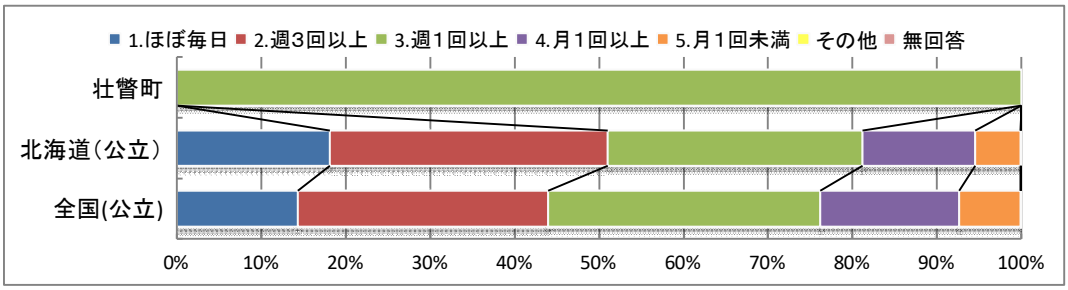


8. 学校での学習に関する状況

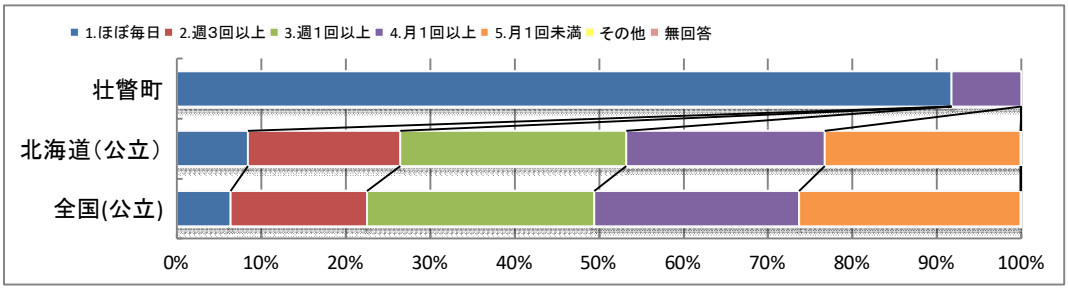
8－1. 5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか。



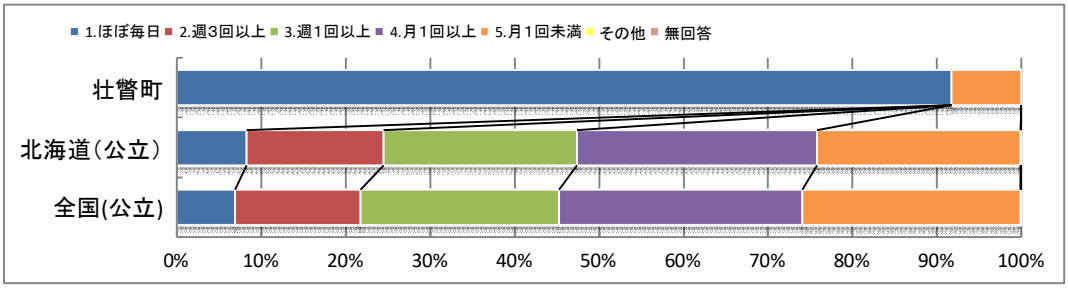
8－2. 学校で、授業中に自分で調べる場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使っていますか（インターネット検索など）。



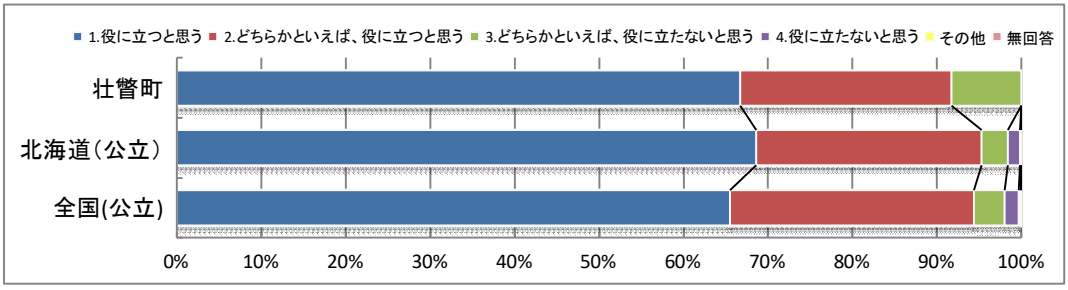
8－3. 学校で、学級の友達と意見を交換する場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使っていますか。



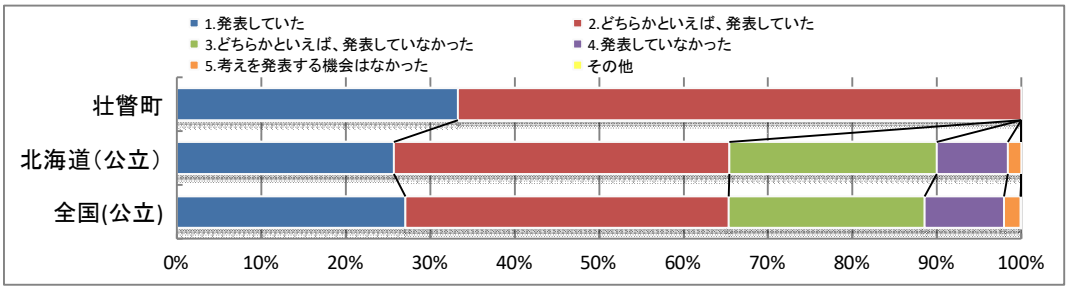
8－4. 学校で、自分の考えをまとめ、発表する場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使っていますか。



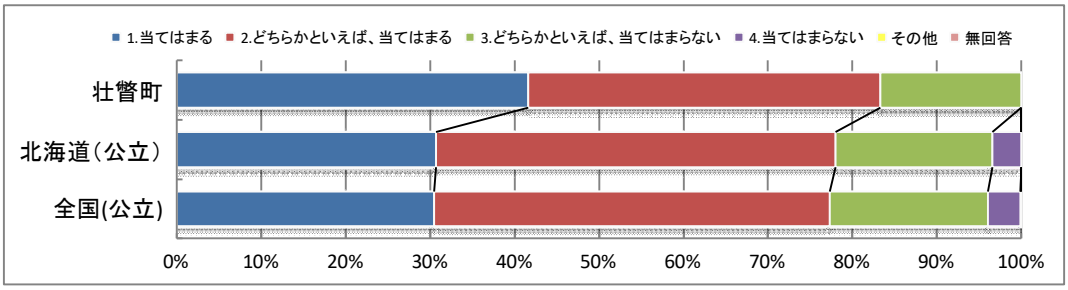
8－5. 学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか。



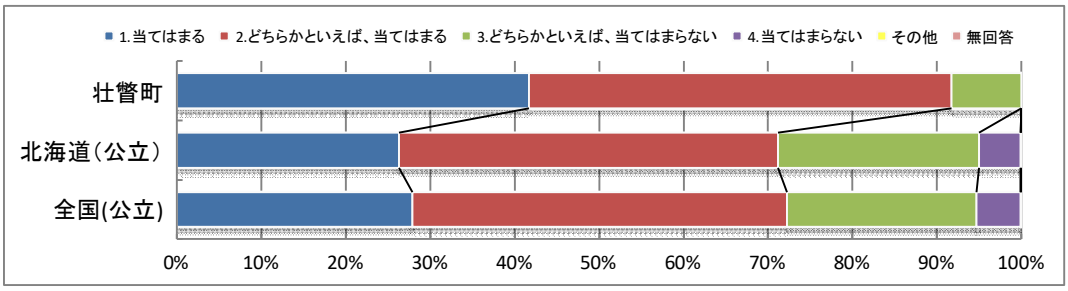
８－６．５年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか。



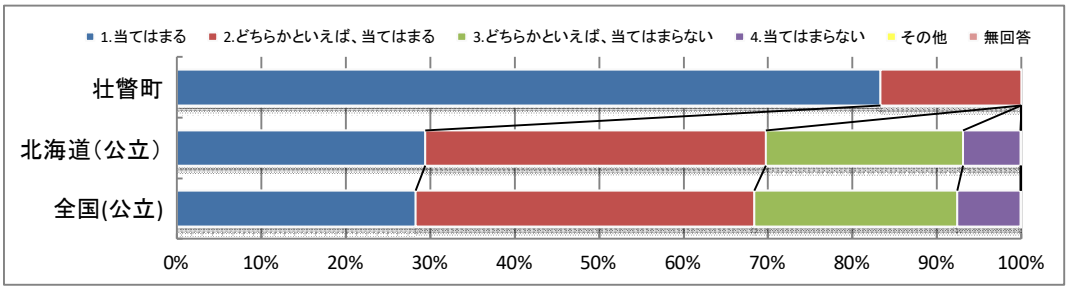
８－７．５年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか。



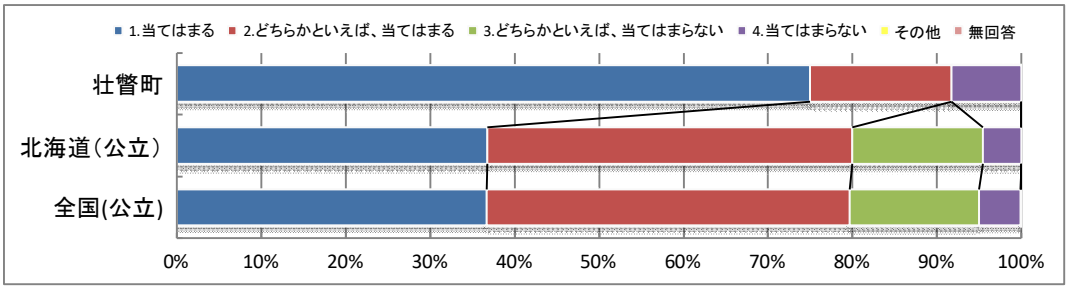
８－８．５年生までに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか。



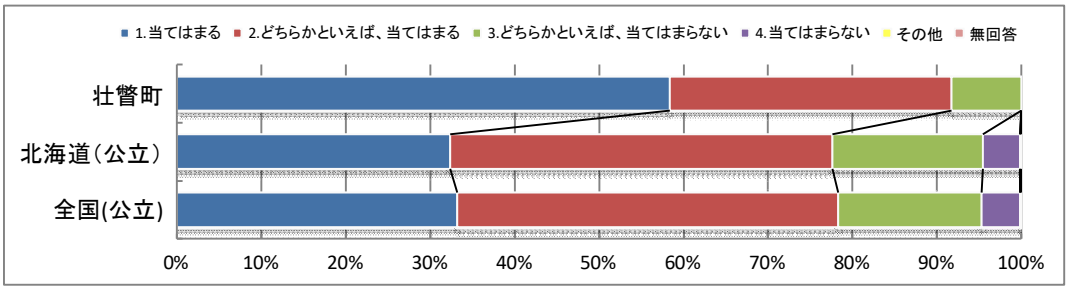
８－９．５年生までに受けた授業では、自分の思いや考えをもとに、作品や作文など新しいものを創り出す活動を行っていましたか。



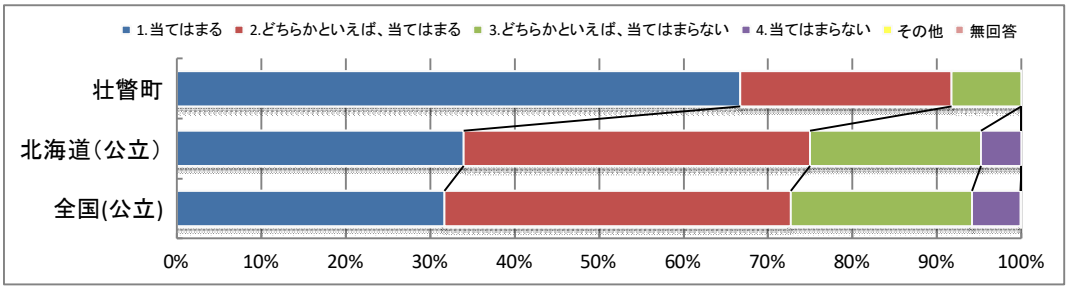
８－１０．５年生までに受けた授業は、自分にあった考え方、教材、学習時間などになっていましたか。



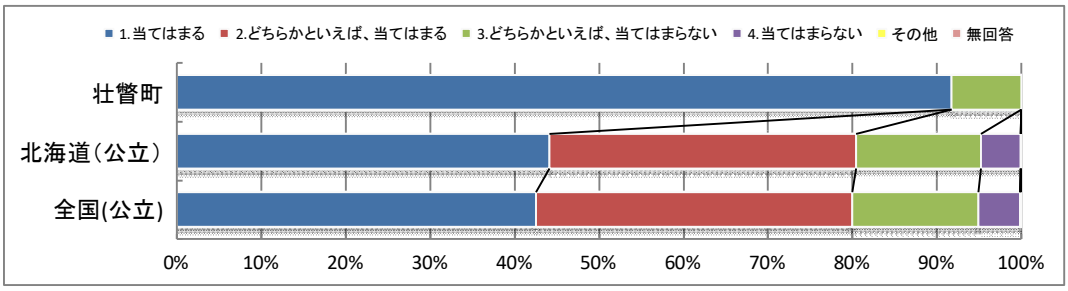
８－１１．学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか。



８－１２．総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか。

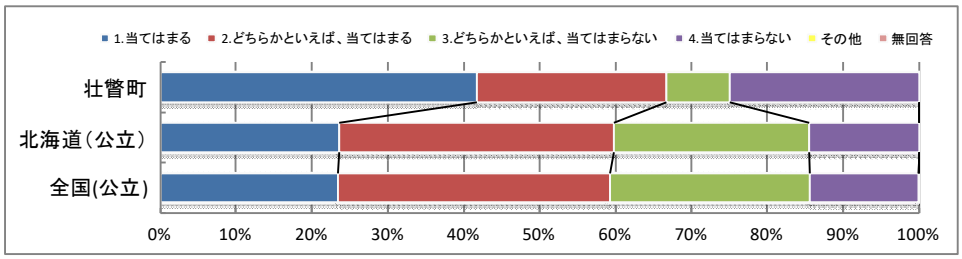


８－１３．道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか。

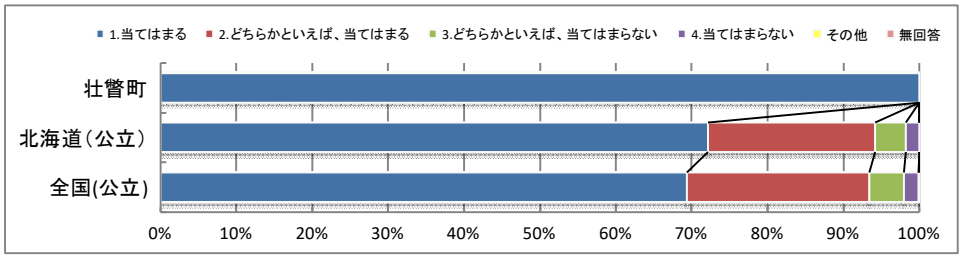


9. 国語の学習に関する状況

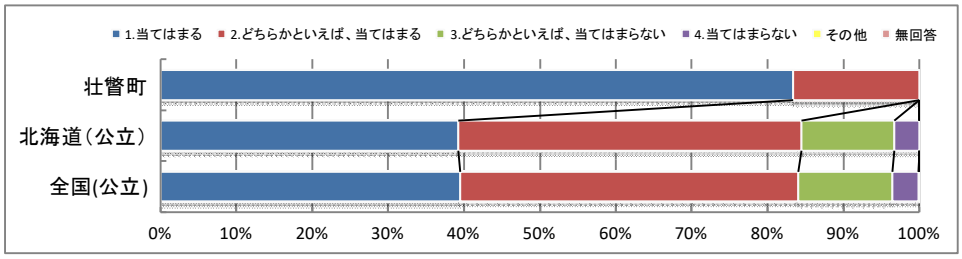
9－1. 国語の勉強は好きですか。



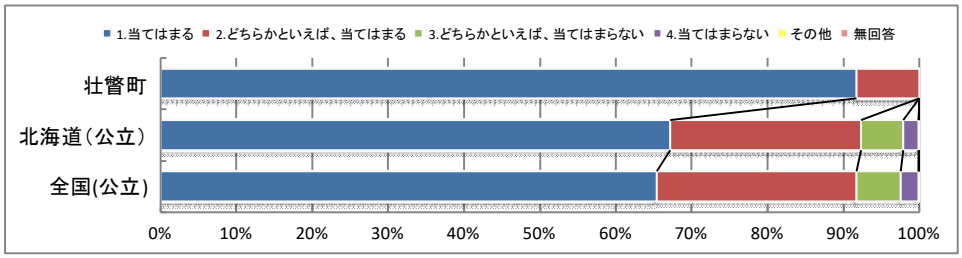
9－2. 国語の勉強は大切だと思いますか。



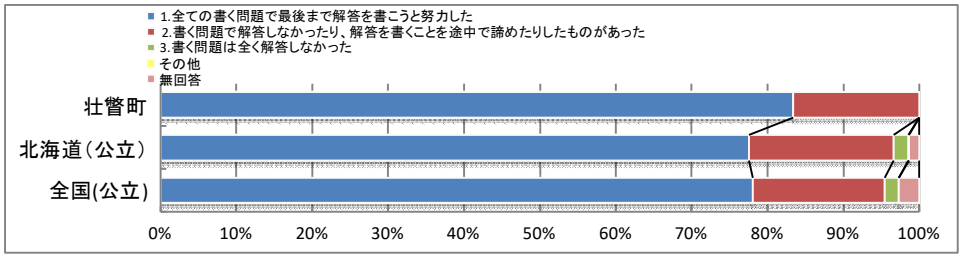
9－3. 国語の授業の内容はよく分かりますか。



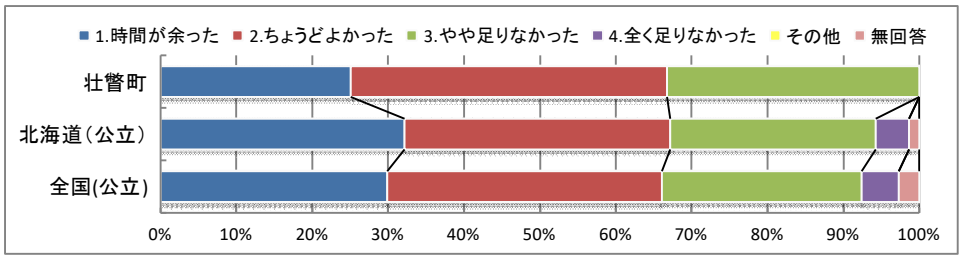
9－4. 国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。



9－5. 今回の国語の問題では、解答を文章で書く問題がありました。それらの問題についてどのように解答しましたか。

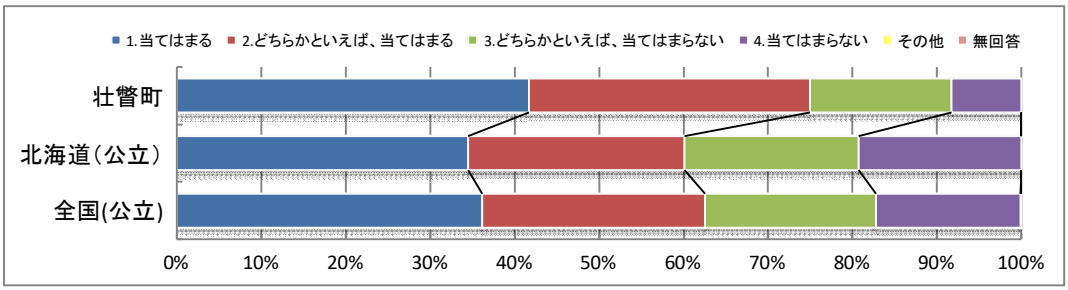


9－6. 解答時間は十分でしたか（国語）。

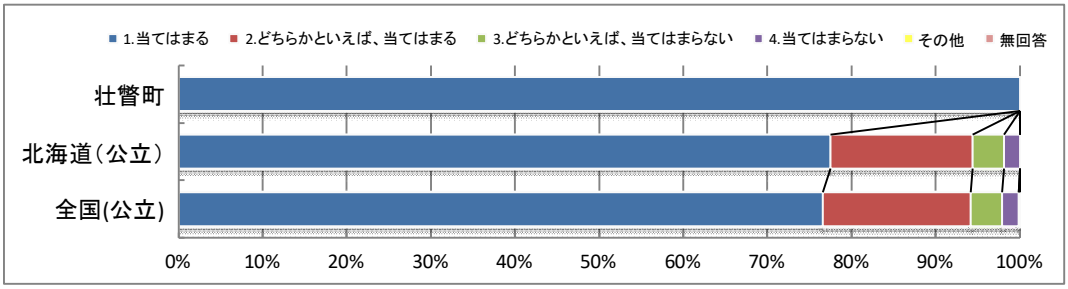


10. 算数の学習に関する状況

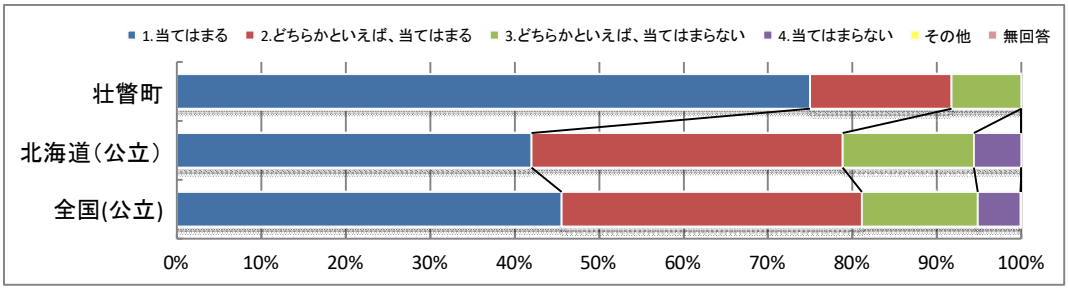
10－1. 算数の勉強は好きですか。



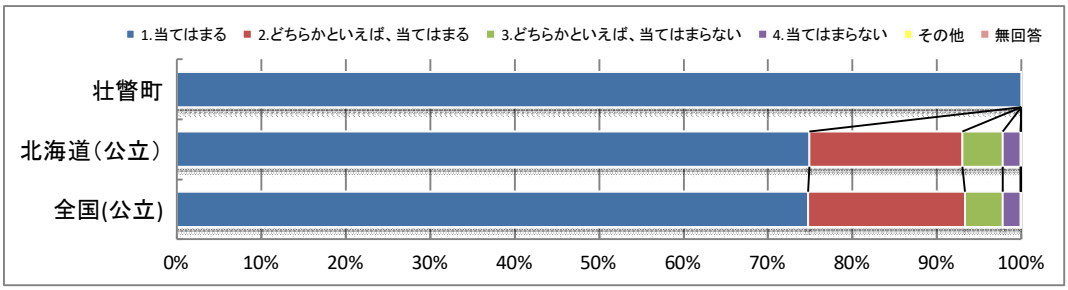
10－2. 算数の勉強は大切だと思いますか。



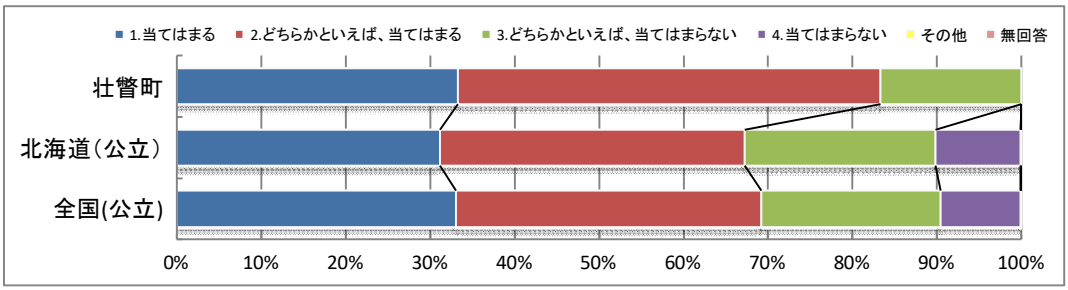
10－3. 算数の授業の内容はよく分かりますか。



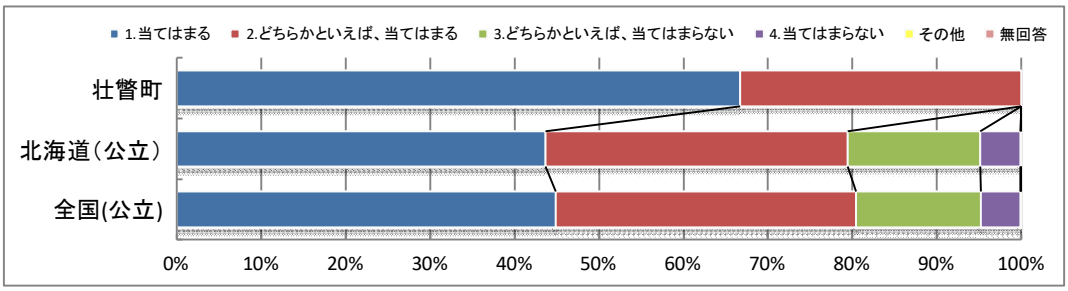
10－4. 算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。



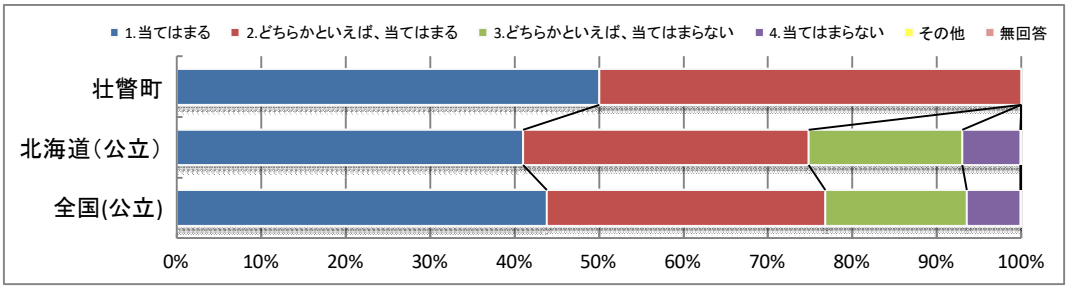
10－5. 算数の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考えますか。



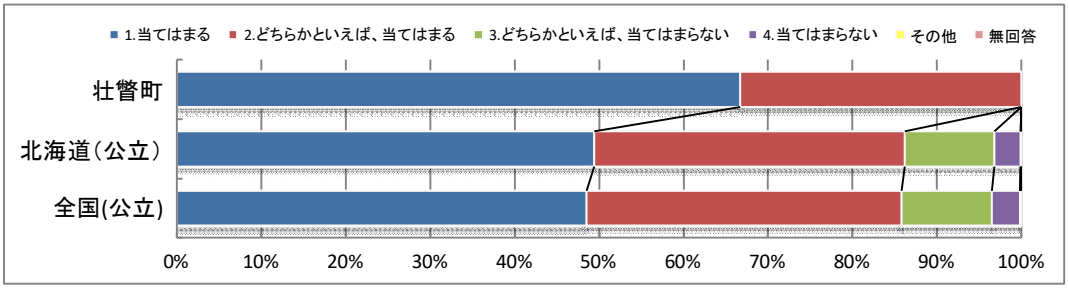
10－6. 算数の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか。



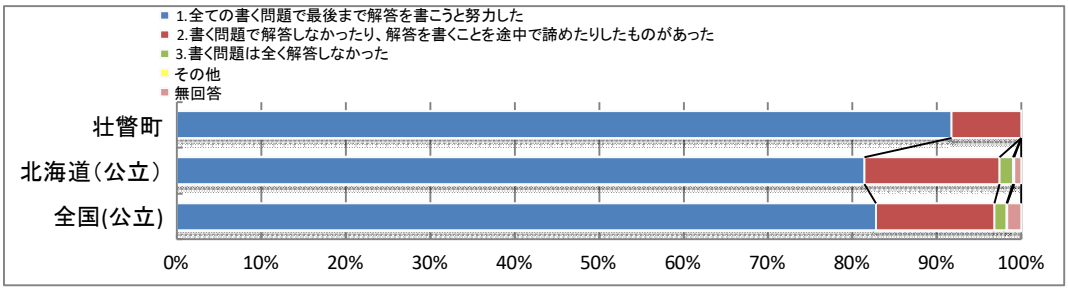
10－7. 算数の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか。



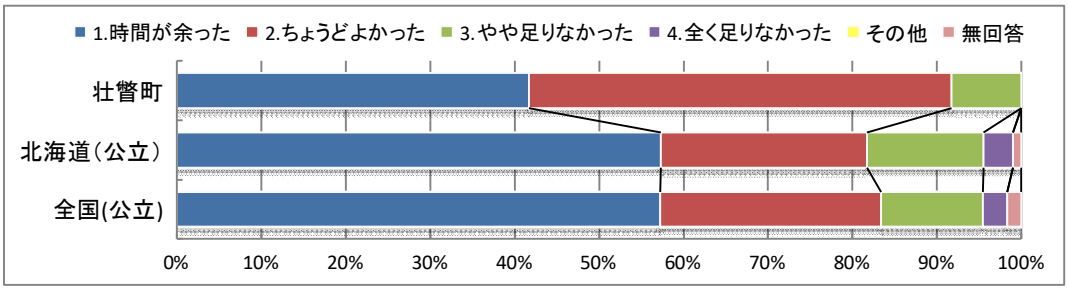
10－8. 算数の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしていますか。



10－9. 今回の算数の問題では、言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題がありました。それらについてどのように解答しましたか。

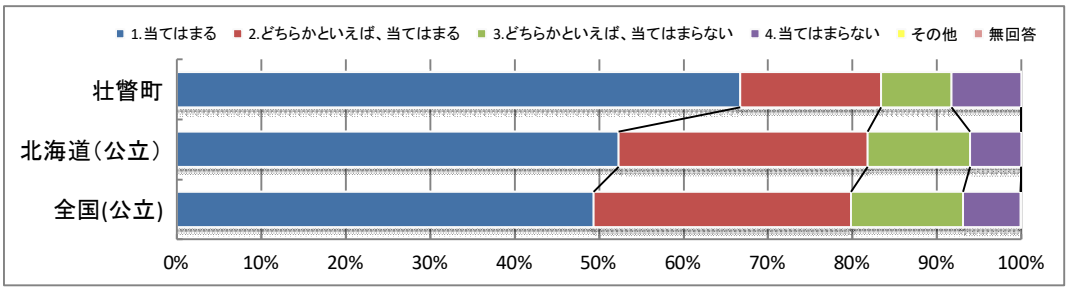


10－10. 解答時間は十分でしたか（算数）。

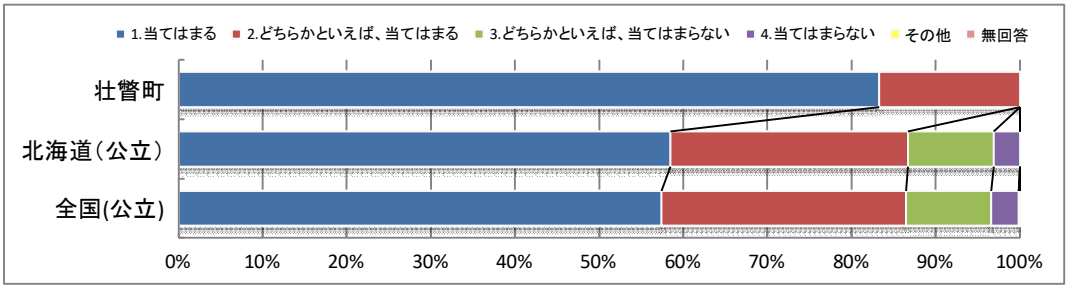


11. 理科の学習に関する状況

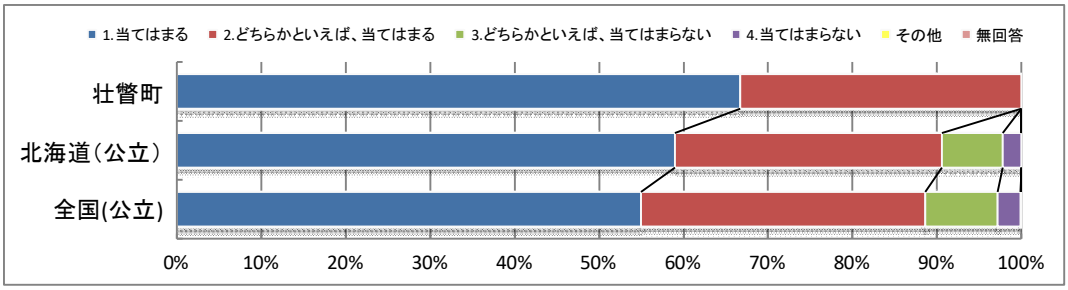
11－1. 理科の勉強は好きですか。



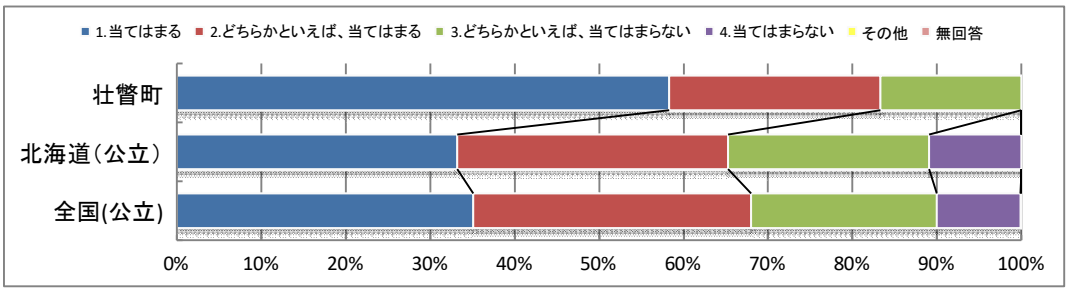
11－2. 理科の勉強は大切だと思いますか。



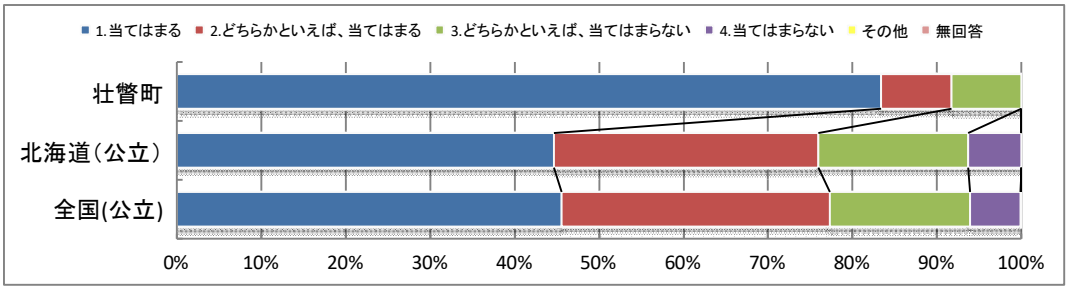
11－3. 理科の授業の内容はよく分かりますか。



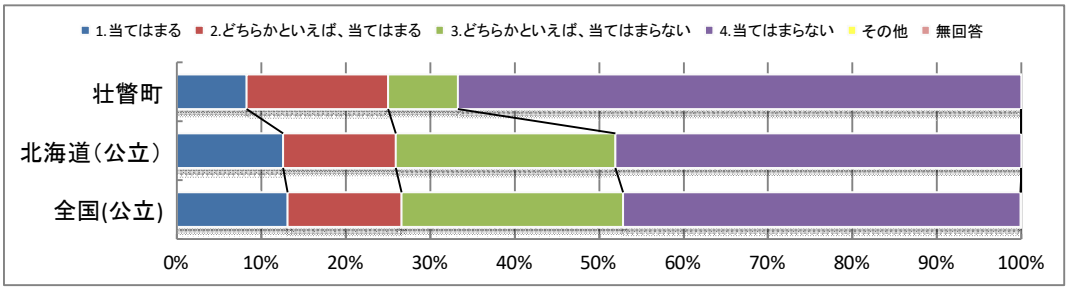
11－4. 理科の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考えますか。



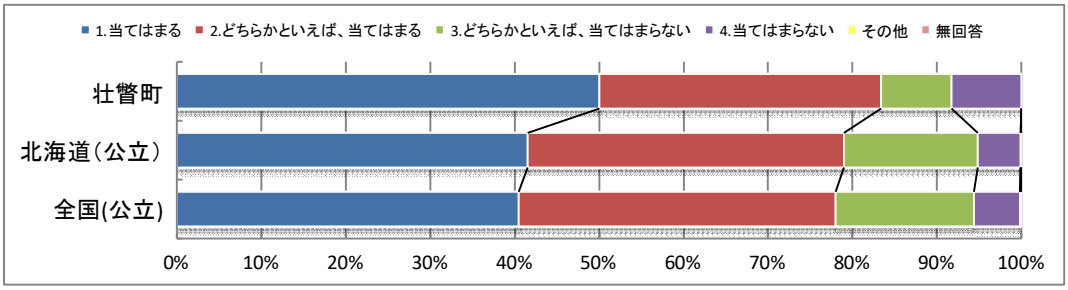
11－5. 理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。



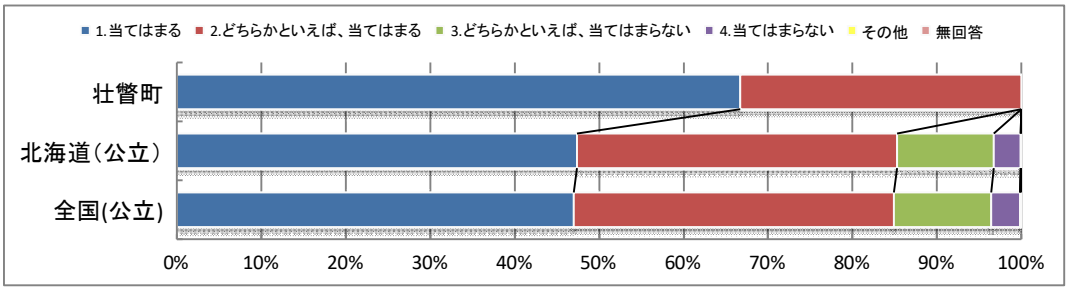
11－6. 将来、理科や科学技術に関係する職業に就きたいと思いますか。



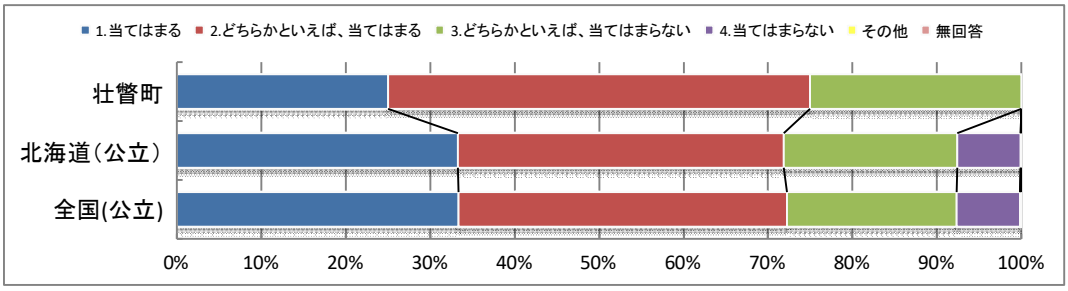
11－7. 理科の授業では、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てていますか。



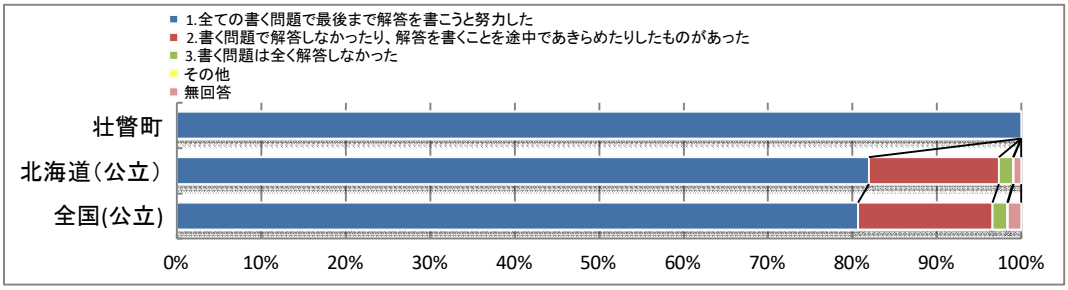
11－8. 理科の授業で、観察や実験の結果から、どのようなことが分かったのか考えていますか。



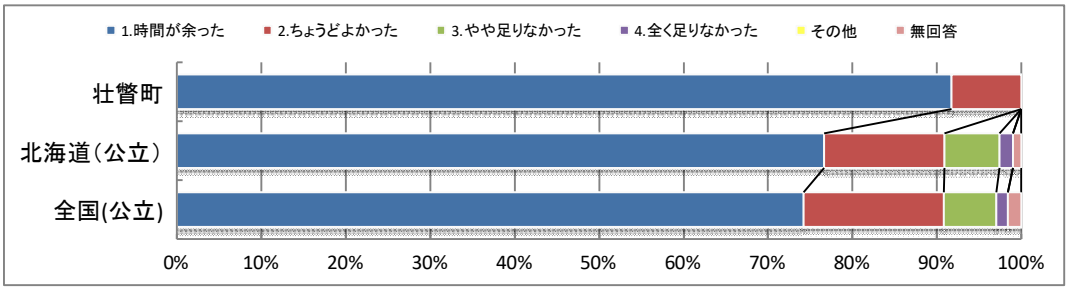
11－9. 理科の授業で、観察や実験の進め方や考え方が間違っていないかを振り返って考えていますか。



11－10. 今回の理科の問題では、解答を文章などで書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか。



１１－１１．解答時間は十分でしたか（理科）。



分析結果

・朝食や就寝時刻について、肯定評価は全国・全道平均と並び安定しており、基本的な生活習慣がおおむね定着していることが分かりました。生活リズムチェックシートの活用や保健だよりなどによる啓発の効果であると考えられます。今後も、家庭と連携しながら、定着に向けた取組を継続していくことが必要です。

・学習におけるＩＣＴの活用について、肯定評価が全国よりも高い結果となり、積極的に活用を図っていることが分かりました。令和３年度から一人一台端末が導入され、さらに効果的な活用を推進していく必要があります。

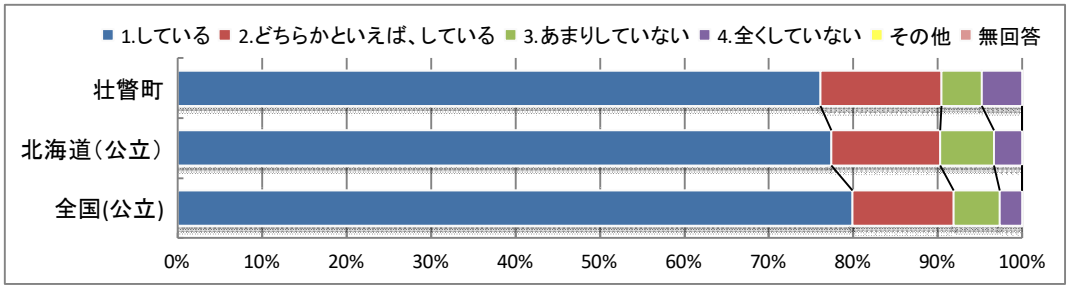
・「自分にはよいところがあるか」について、肯定評価が高い結果となりました。今後も「認め合い」や「褒める」ことを大切にした学級経営や道徳教育において、自分の良さを感じ、全ての児童に居場所がある雰囲気を醸成していくことが大切です。

・「課題解決に向けて自分で考え取り組んでいるか」、「自分で課題を立てて情報収集して調べたことを発表する学習活動に取り組んでいるか」などについて、肯定評価が全国より高く、「主体的・対話的で深い学び」や「考え、議論する道徳」などについて、前向きに取り組むことができた児童が多いという結果となりました。今後も自ら考えたり、話し合ったりする活動を大切にした授業を進めていくことが大切です。

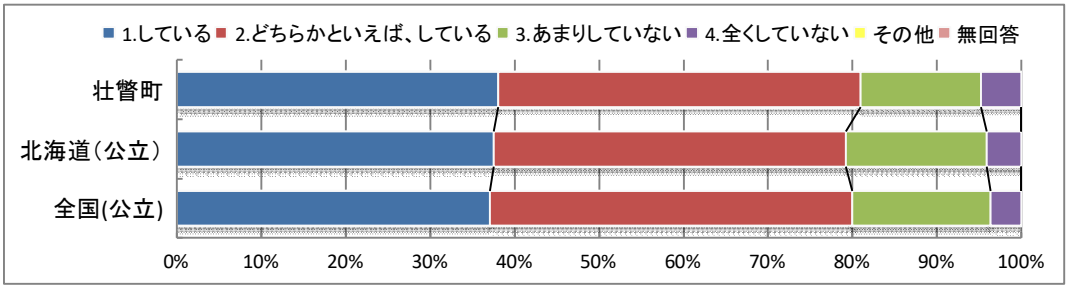
・「国語や算数、理科の授業内容がよく分かるか」について、肯定評価が全国よりも高い結果となりました。各教科の平均正答率も全国よりも高い結果となったことから、学習内容が確実に定着していることが分かります。

1. 基本的生活習慣に関する状況

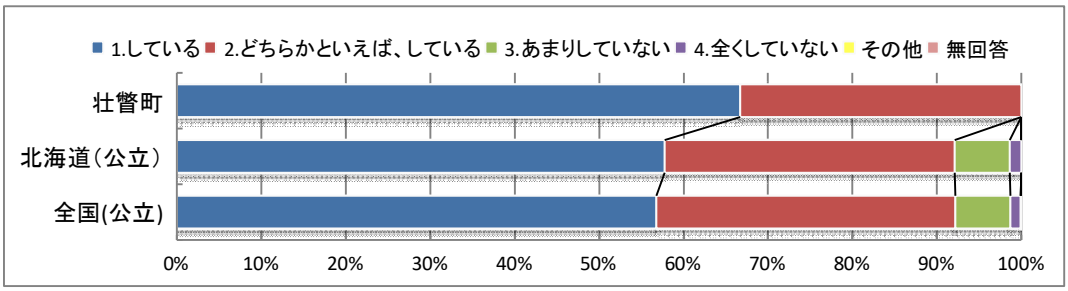
1－1. 朝食を毎日食べていますか。



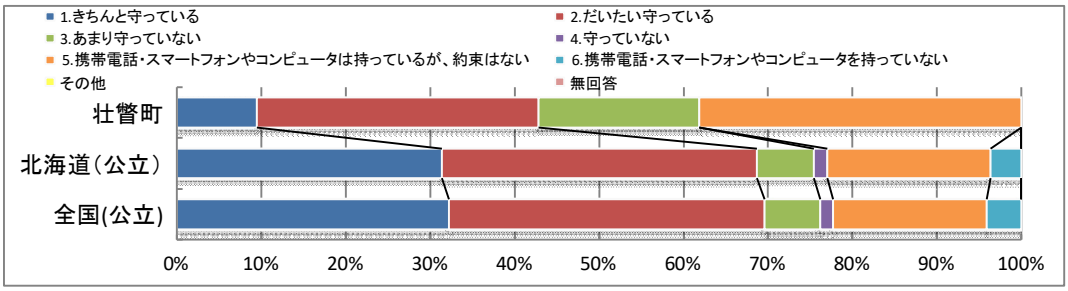
1－2. 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。



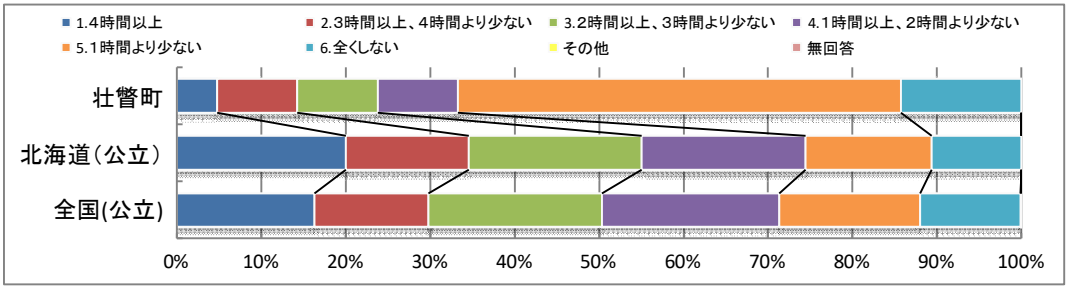
1－3. 毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。



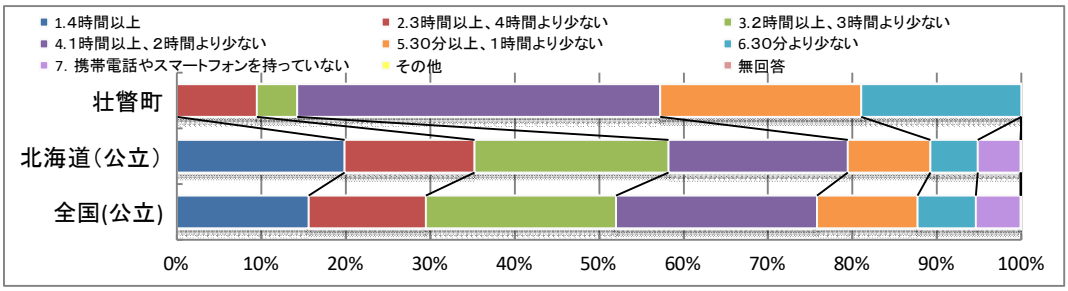
1－4. 携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか。



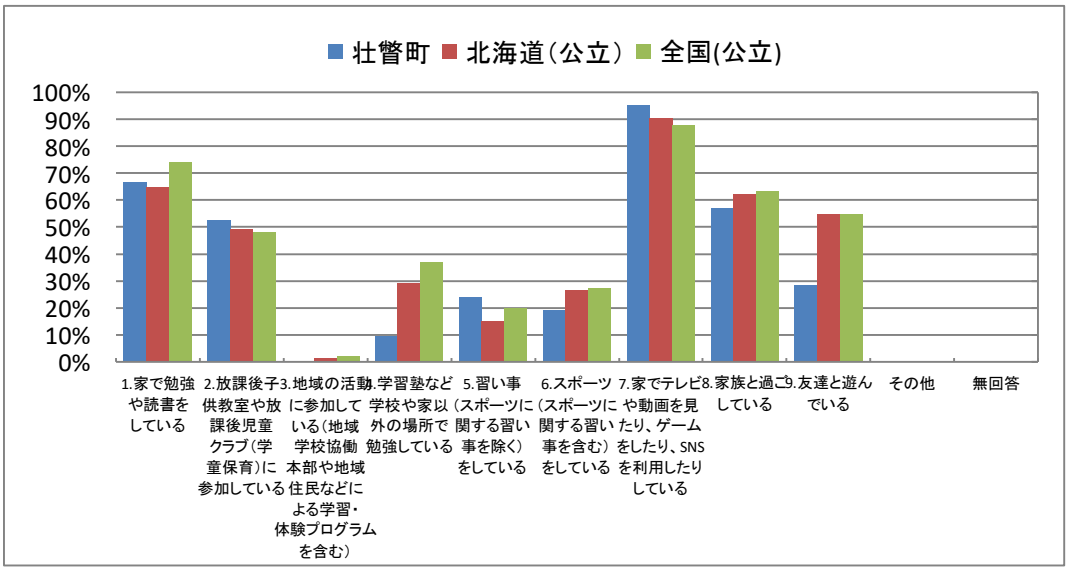
1－5. 普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしますか。



１－６．普段（月曜日から金曜日）、１日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴などをしますか（携帯電話やスマートフォンを使って学習する時間は除く）。

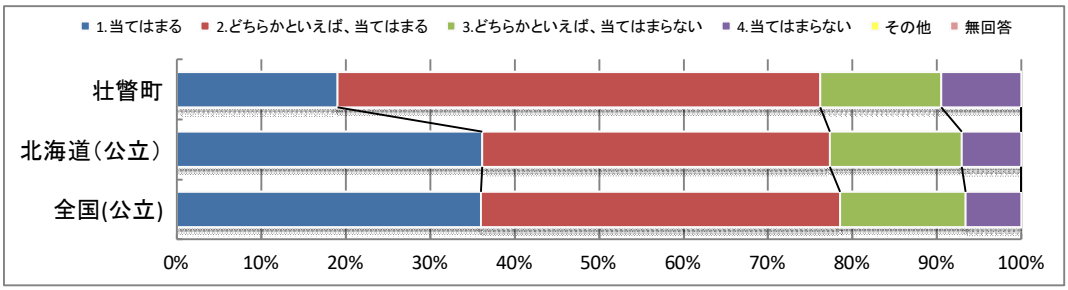


１－７．放課後や週末に何をして過ごすことが多いですか（複数選択）。

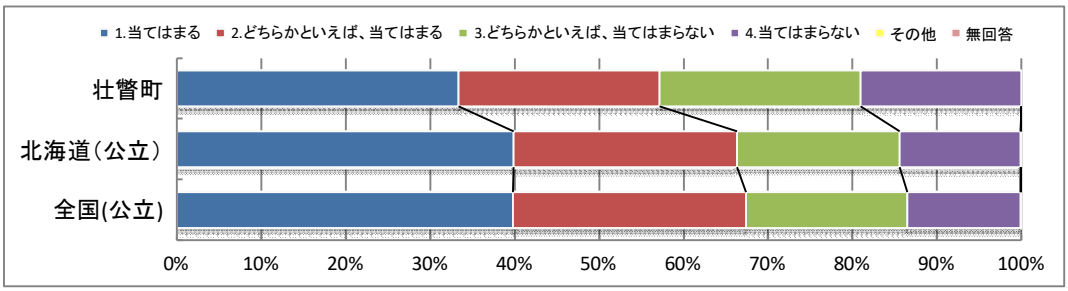


2. 自尊意識・将来に関する状況

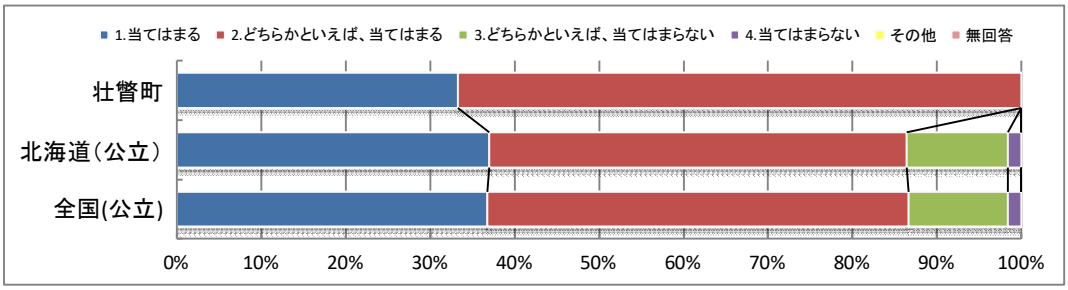
2－1. 自分には、よいところがあると思いますか。



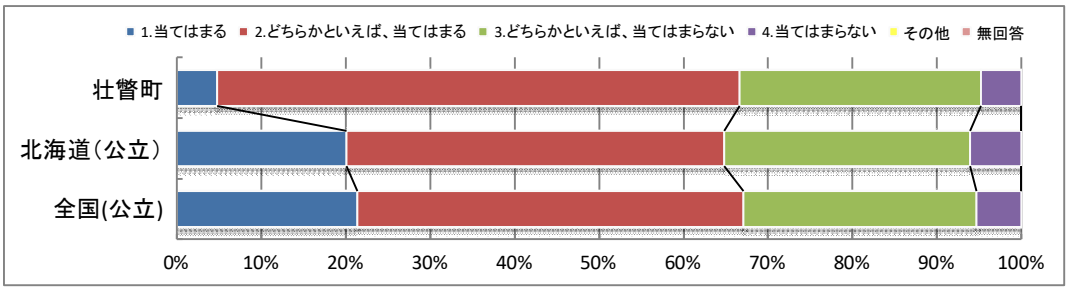
2－2. 将来の夢や目標を持っていますか。



2－3. 自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしていますか。

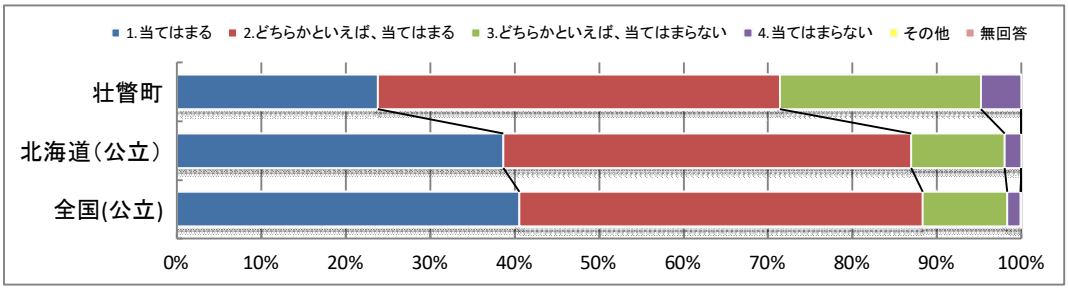


2－4. 難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦していますか。

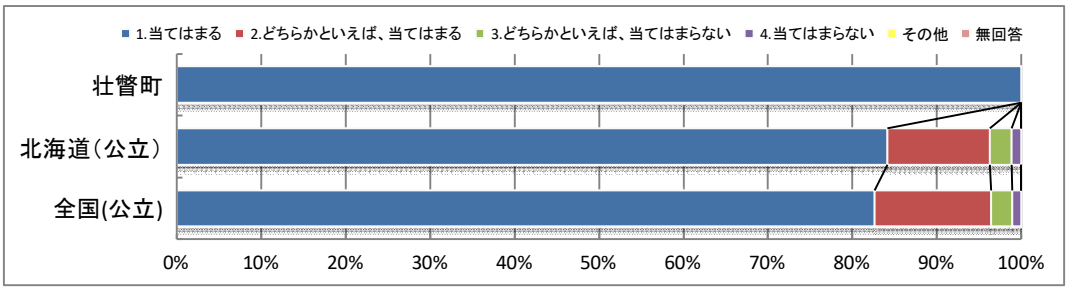


3. 道徳的価値観（倫理観）に関する状況

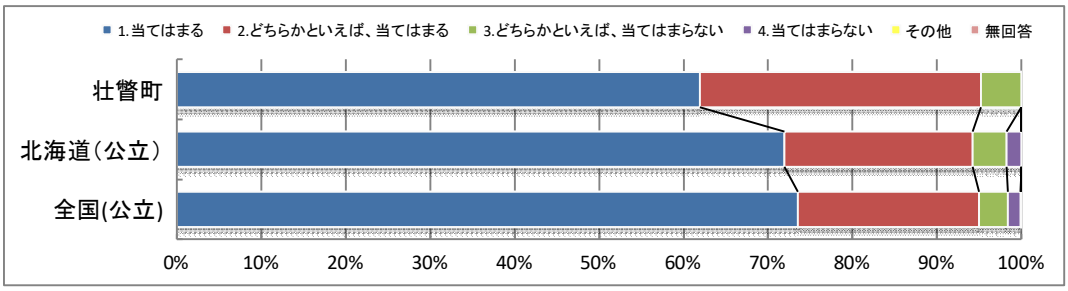
3－1. 人が困っているときは、進んで助けていますか。



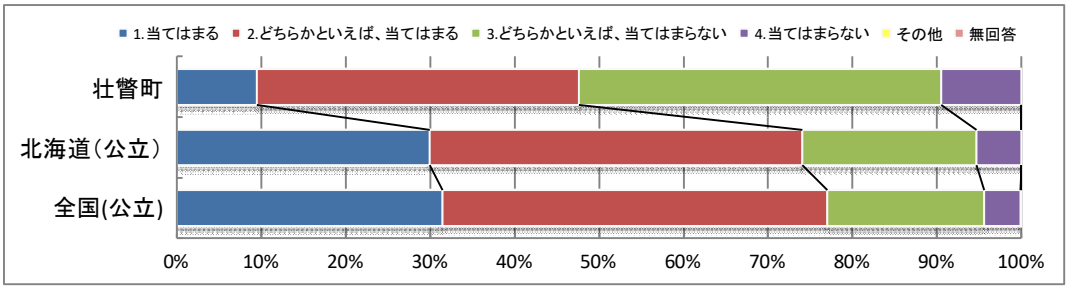
3－2. いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。



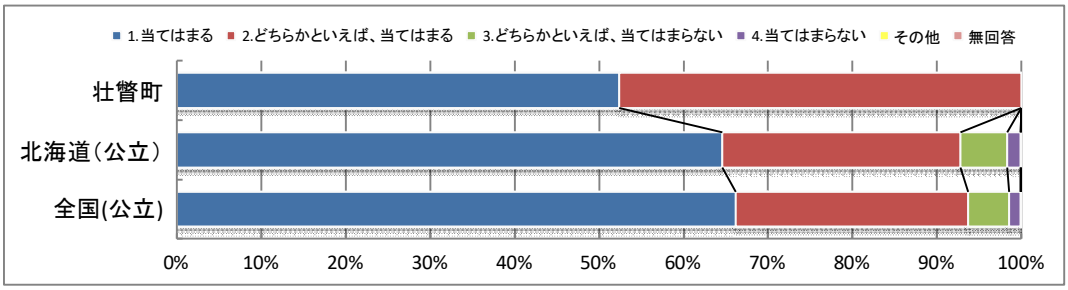
3－3. 人の役に立つ人間になりたいと思いますか。



3－4. 自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか。

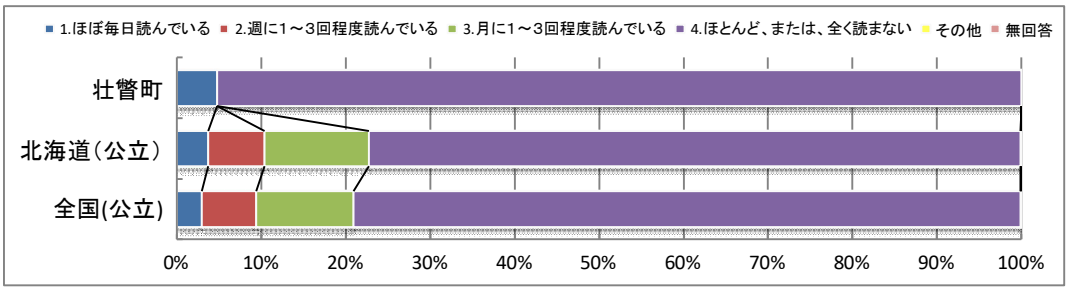


3－5. 友達と協力するのは楽しいと思いますか。

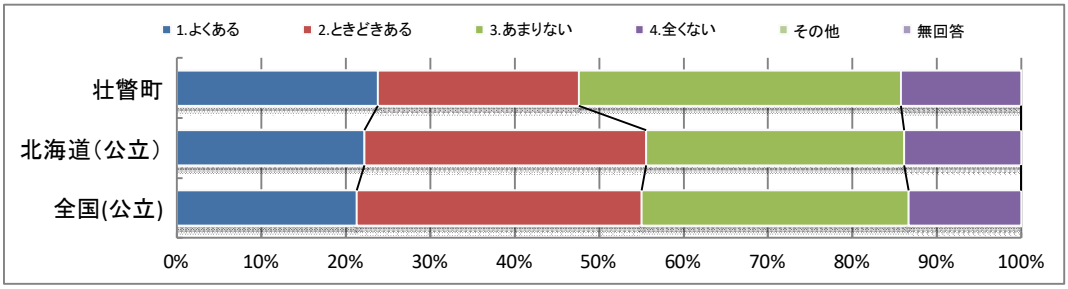


4. 地域や社会、自然環境等に対する興味・関心に関する状況

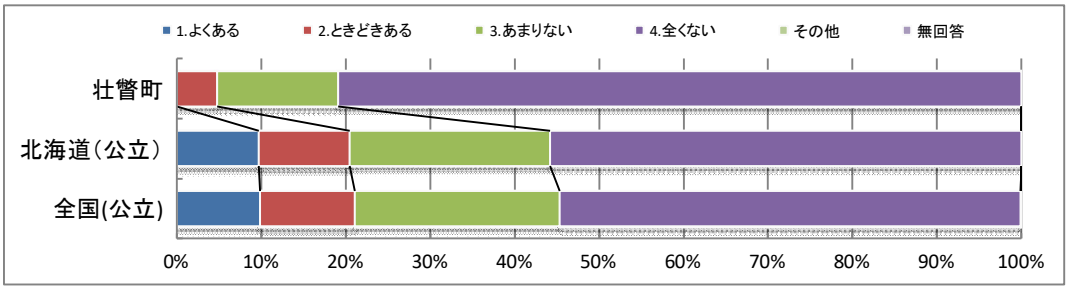
4－1. 新聞を読んでいますか。



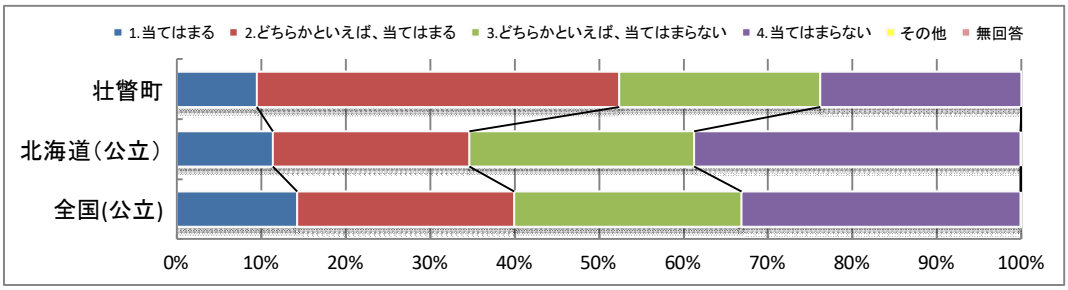
4－2. 自然の中で遊ぶことや自然観察をすることがありますか。



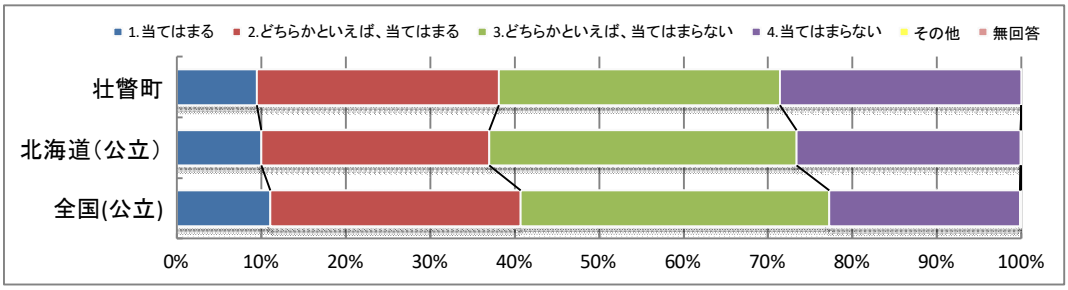
4－3. 地域の大人に、授業や放課後などで勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んでもらったりすることがありますか（習い事の先生は除く）。



4－4. 今住んでいる地域の行事に参加していますか。

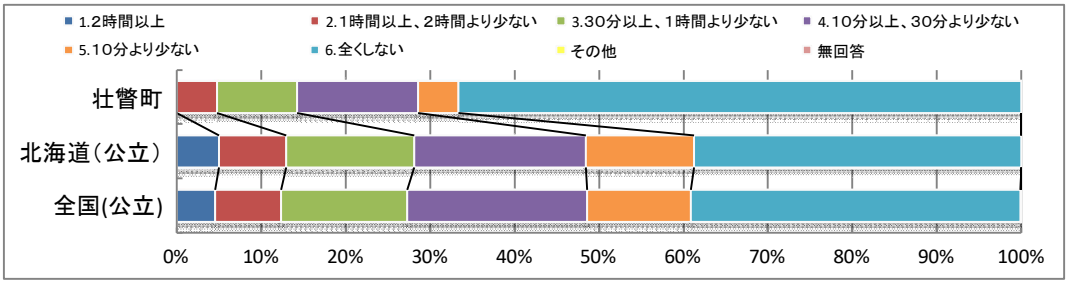


4－5. 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか。

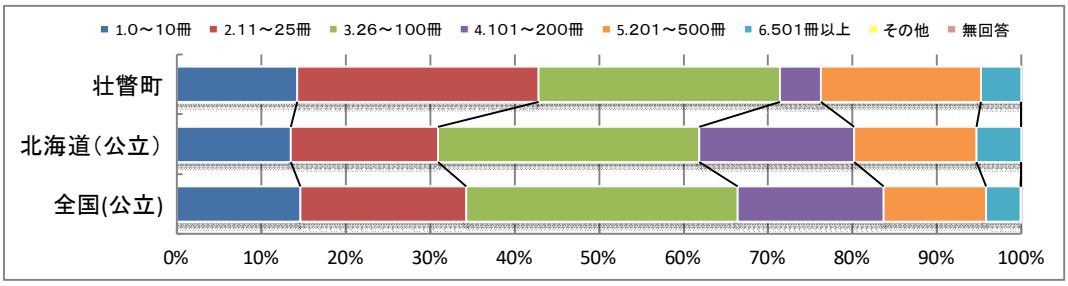


5. 読書に関する状況

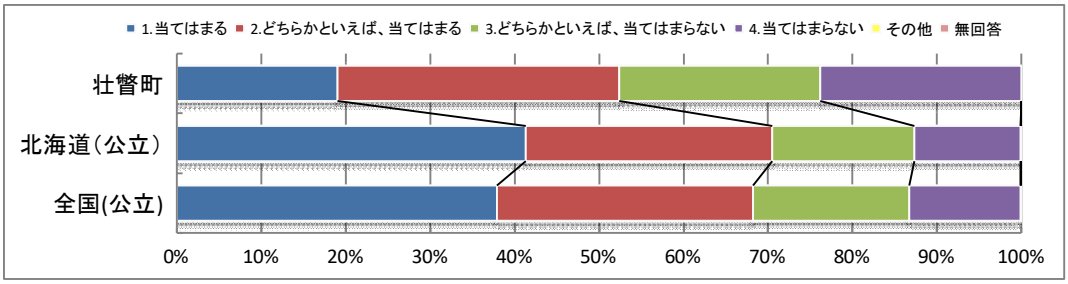
5－1. 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）。



5－2. あなたの家には、およそどのくらい本がありますか（一般の雑誌、新聞、教科書は除く）。

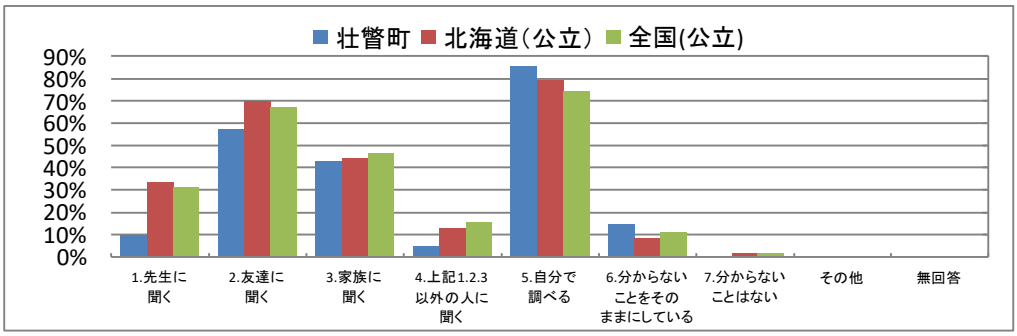


5－3. 読書は好きですか。

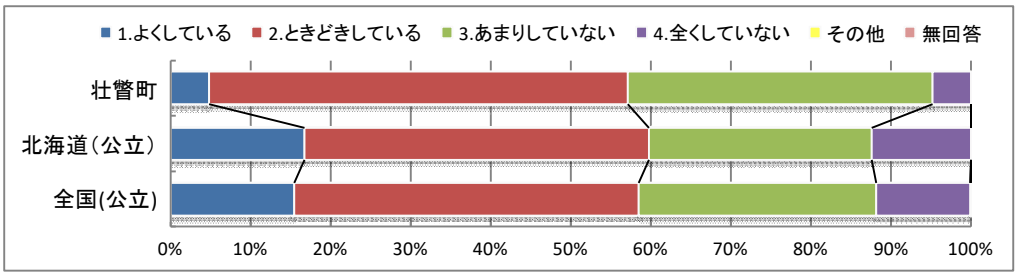


6. 家庭等での学習習慣に関する状況

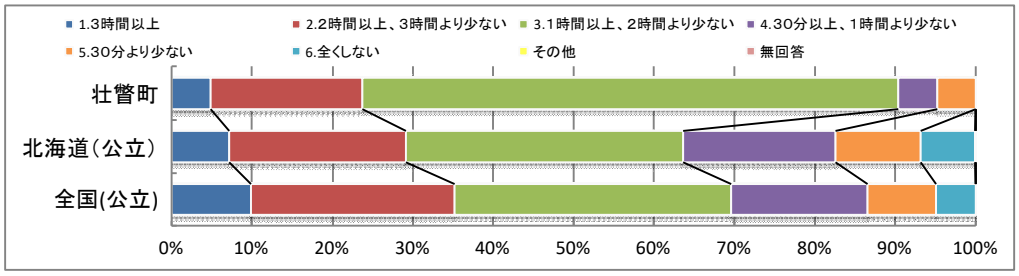
6－1. 家で学校からの課題で分からないことがあったとき、どのようにしていますか（複数選択）。



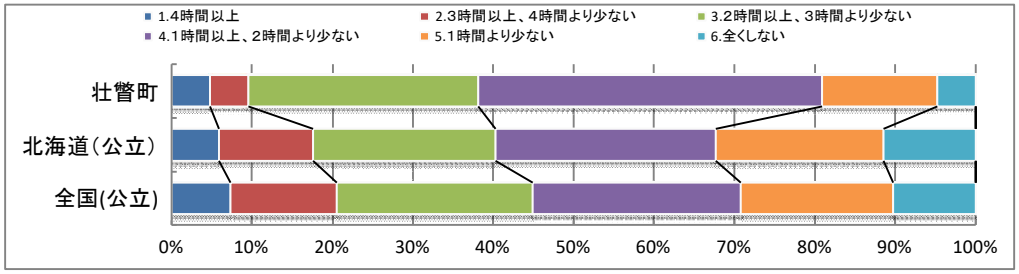
6－2. 家で自分で計画を立てて勉強していますか（学校の授業の予習や復習を含む）。



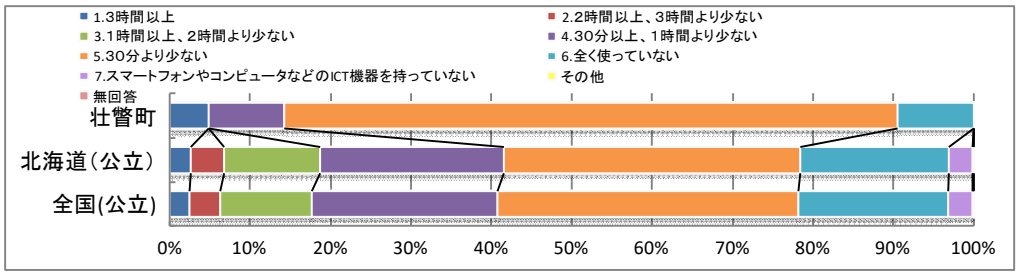
6－3. 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）。



6－4. 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）。

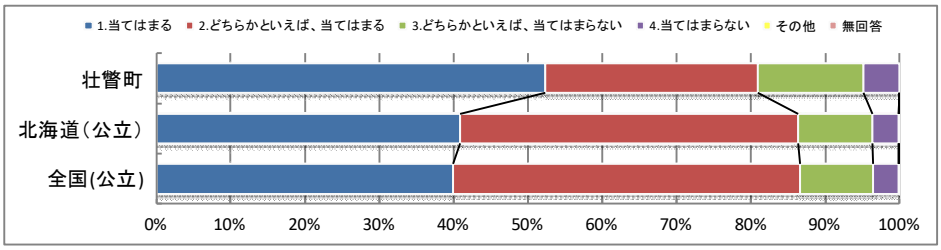


6－5. 普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、スマートフォンやコンピュータなどのICT機器を、勉強のために使っていますか。

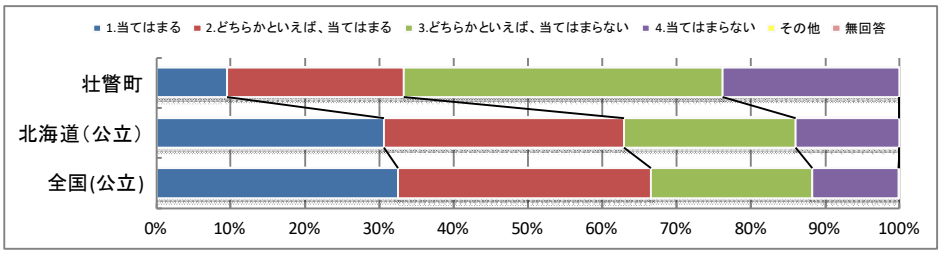


7. 学校生活等に関する状況

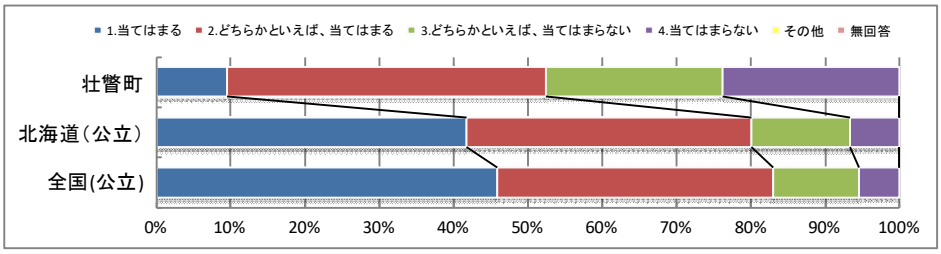
7－1. 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。



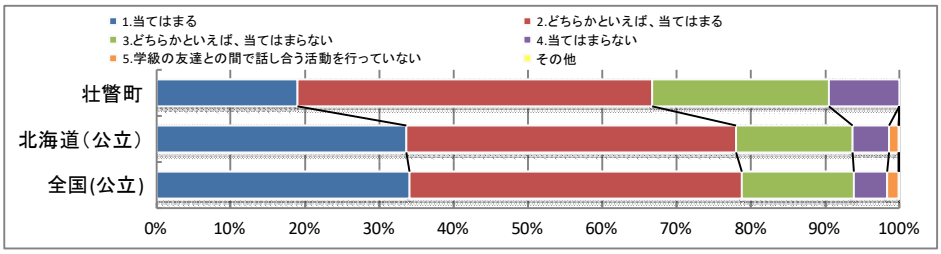
7－2. 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。



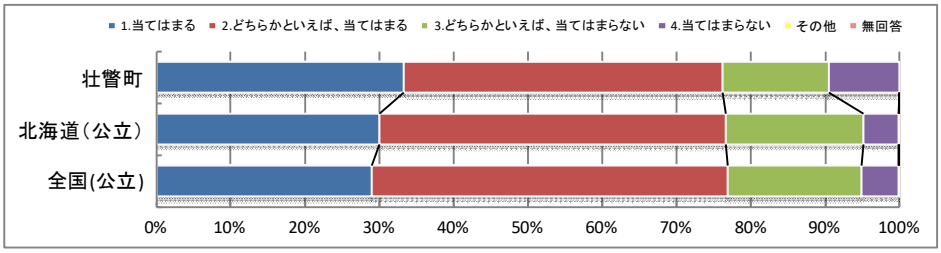
7－3. 学校に行くのは楽しいと思いますか。



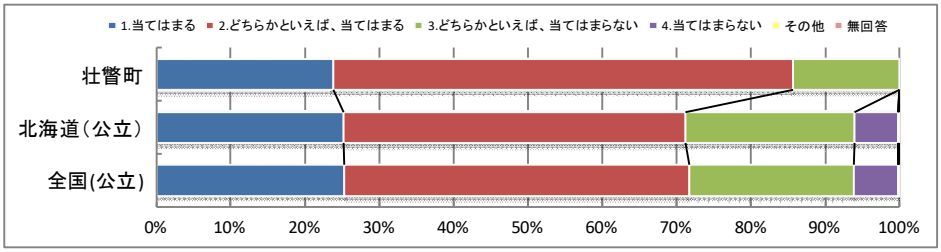
7－4. 学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか。



7－5. あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか。

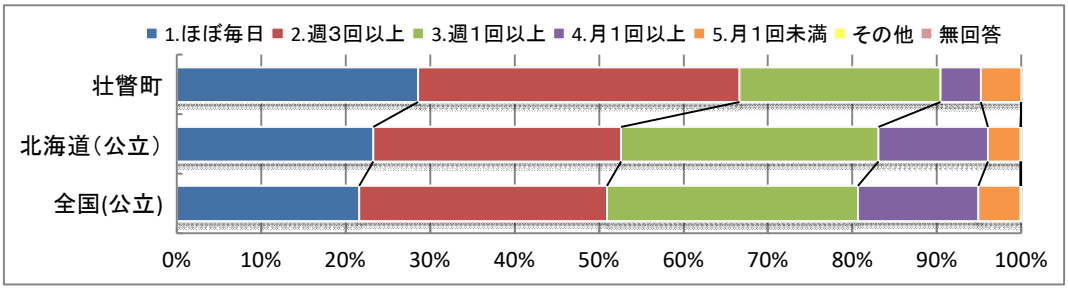


7－6. 学級活動における学級での話合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか。

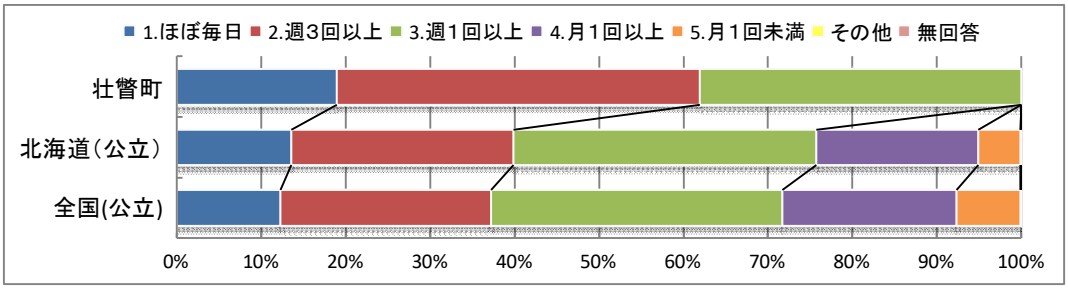


8. 学校での学習に関する状況

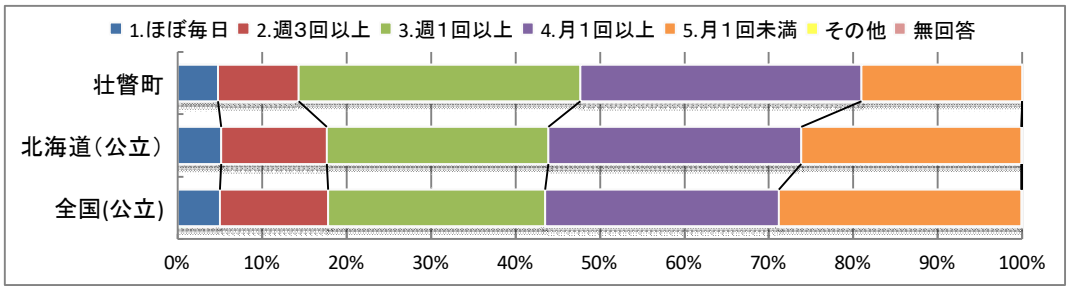
8－1. 1,2年生のときに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか。



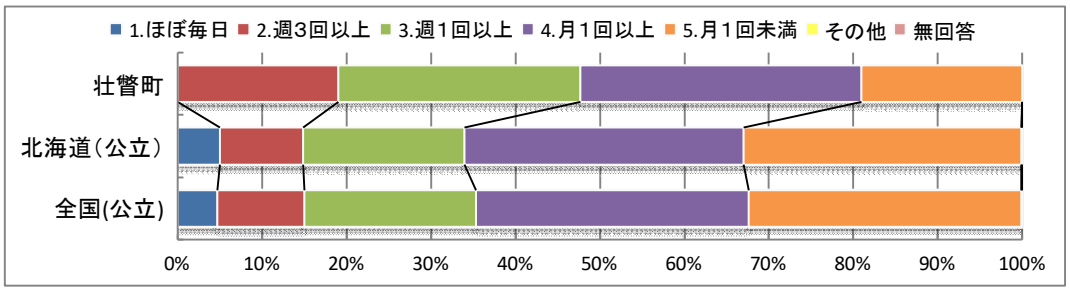
8－2. 学校で、授業中に自分で調べる場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使っていますか（インターネット検索など）。



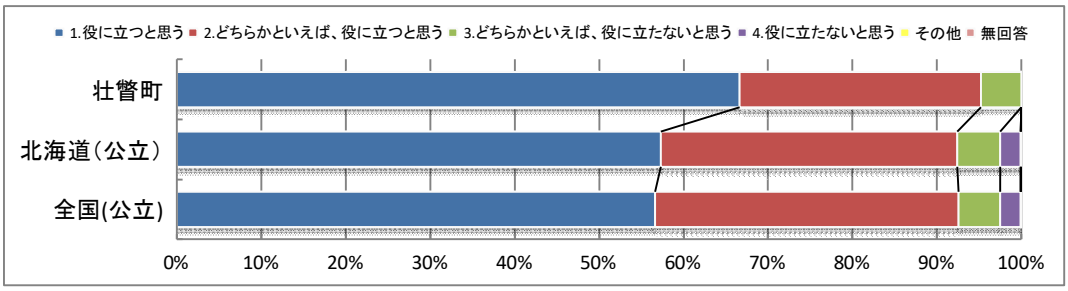
8－3. 学校で、学級の生徒と意見を交換する場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使っていますか。



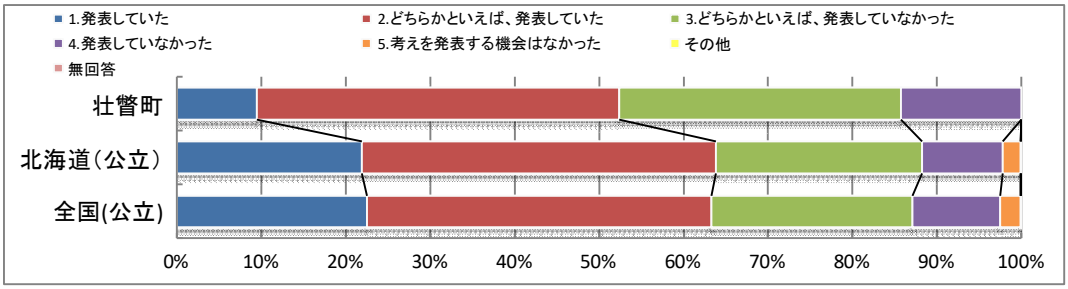
8－4. 学校で、自分の考えをまとめ、発表する場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使っていますか。



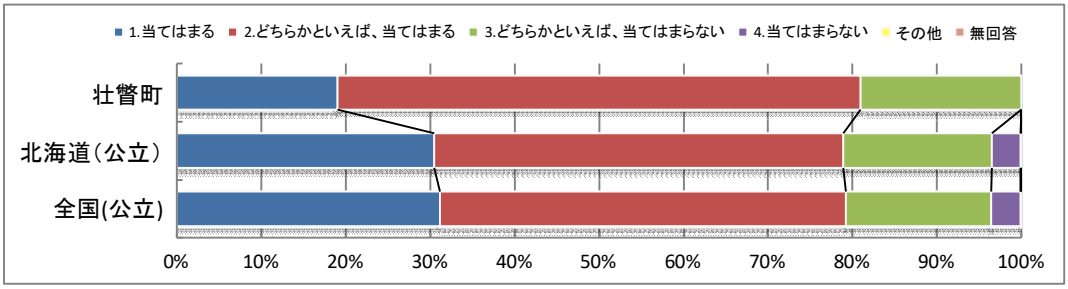
8－5. 学習の中で、PC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか。



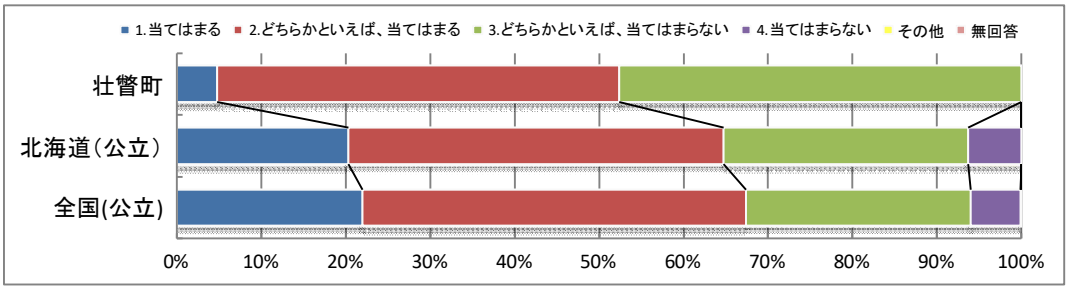
８－６．1,2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか。



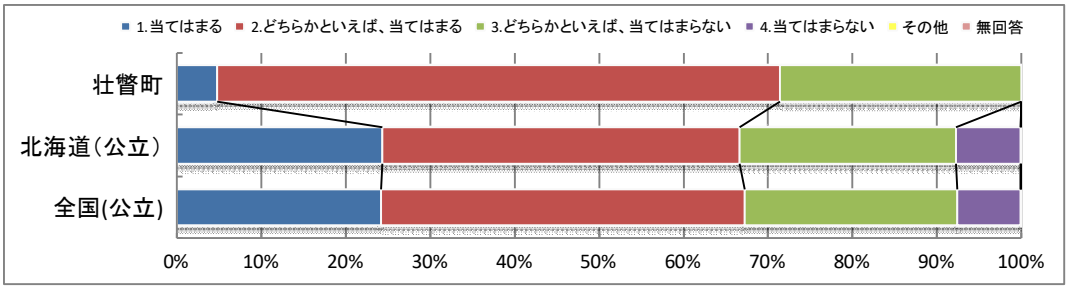
８－７．1,2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか。



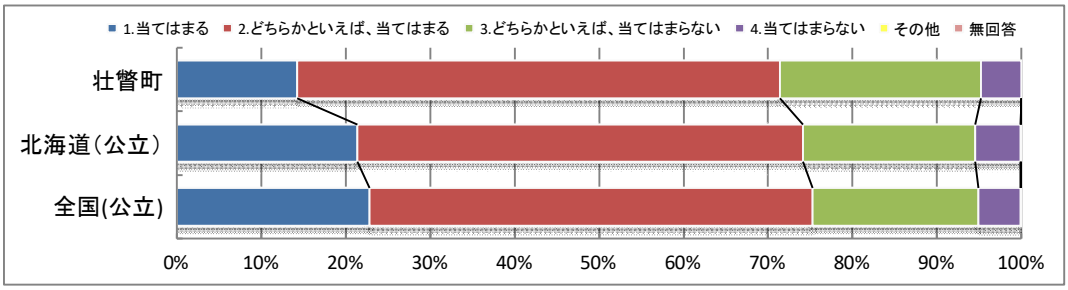
８－８．1,2年生のときに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか。



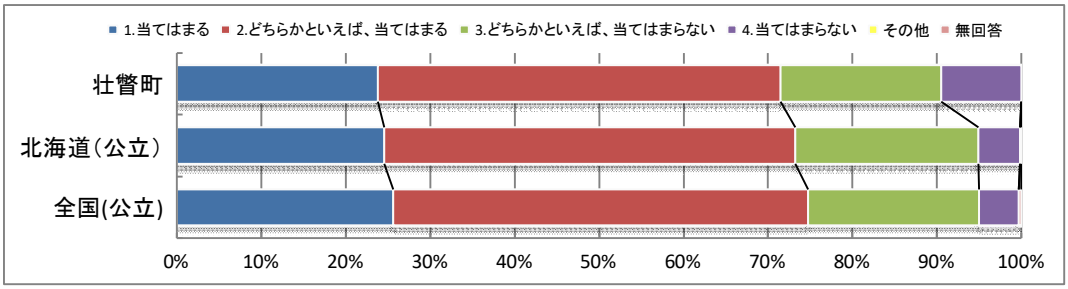
８－９．1,2年生のときに受けた授業では、自分の思いや考えをもとに、作品や作文など新しいものを創り出す活動を行っていましたか。



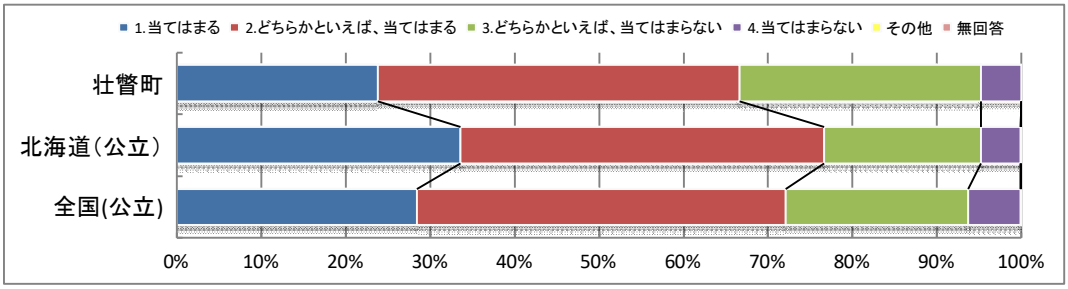
８－10．1,2年生のときに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか。



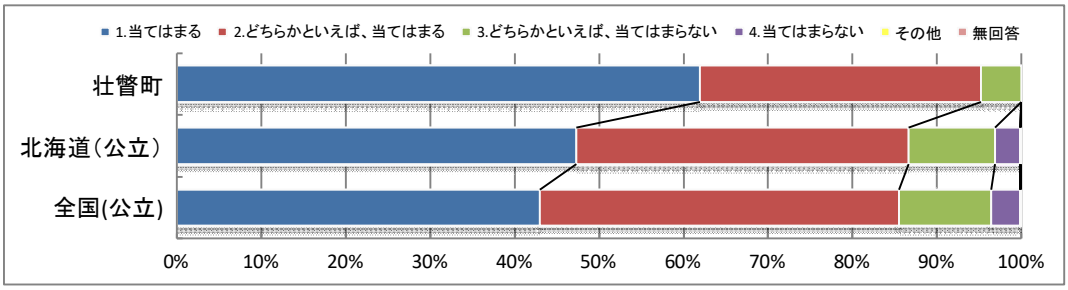
８－１１．学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか。



８－１２．総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか。

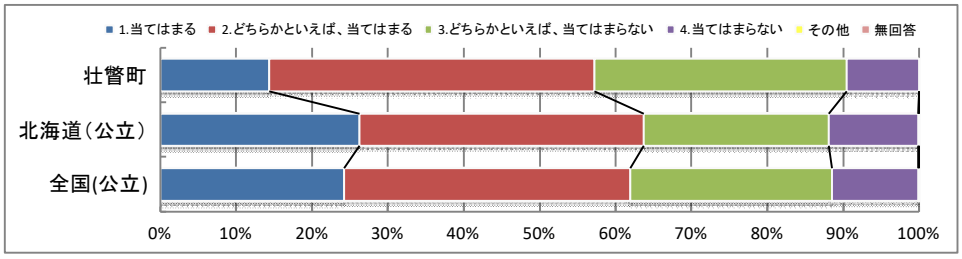


８－１３．道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか。

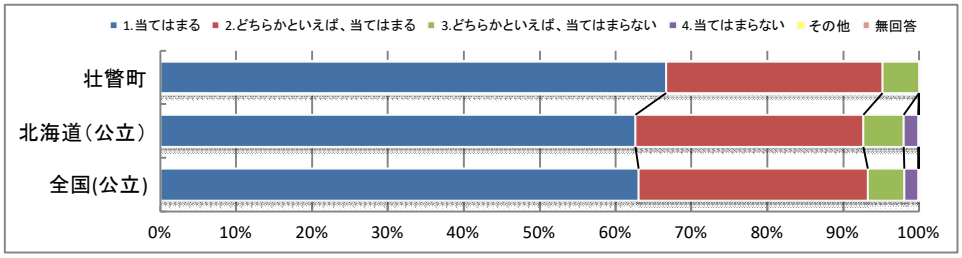


9. 国語の学習に関する状況

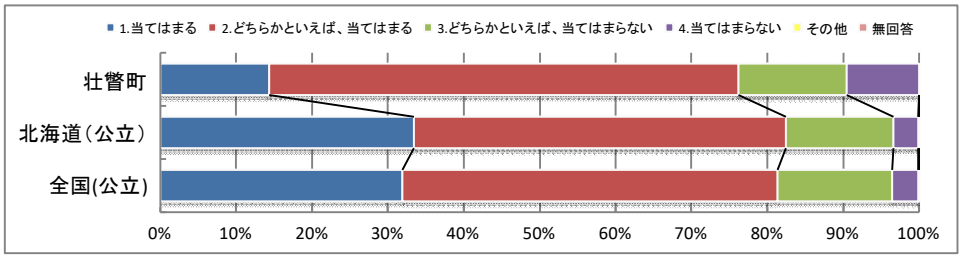
9－1. 国語の勉強は好きですか。



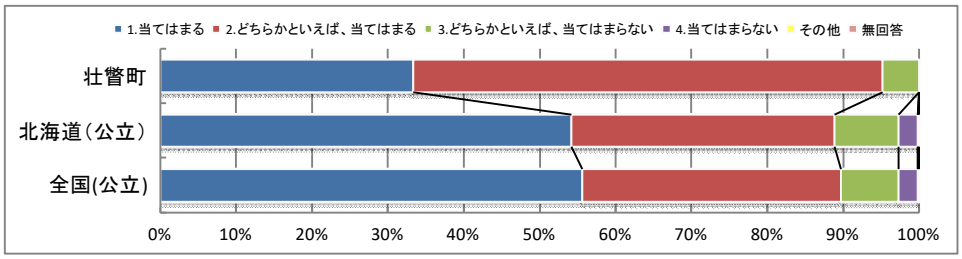
9－2. 国語の勉強は大切だと思いますか。



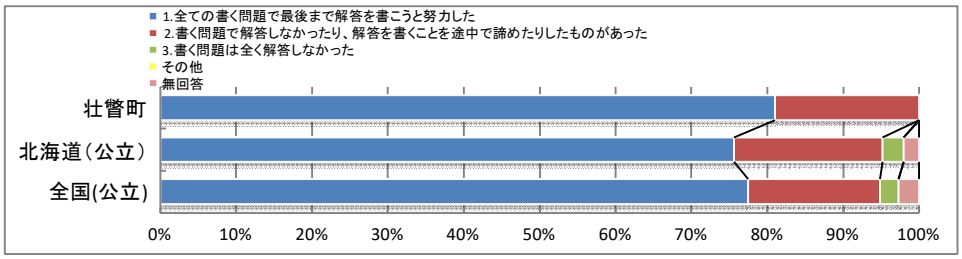
9－3. 国語の授業の内容はよく分かりますか。



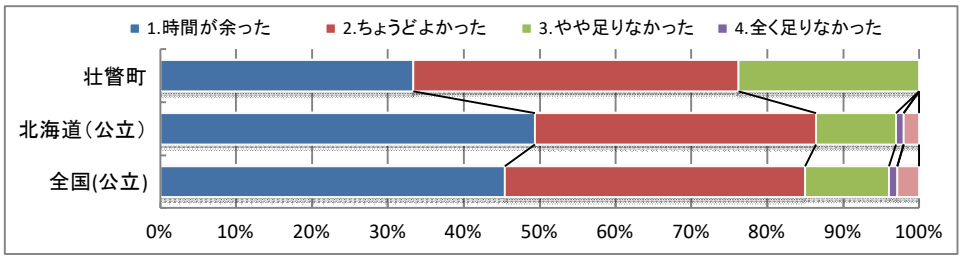
9－4. 国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。



9－5. 今回の国語の問題では、解答を文章で書く問題がありました。それらの問題についてどのように解答しましたか。

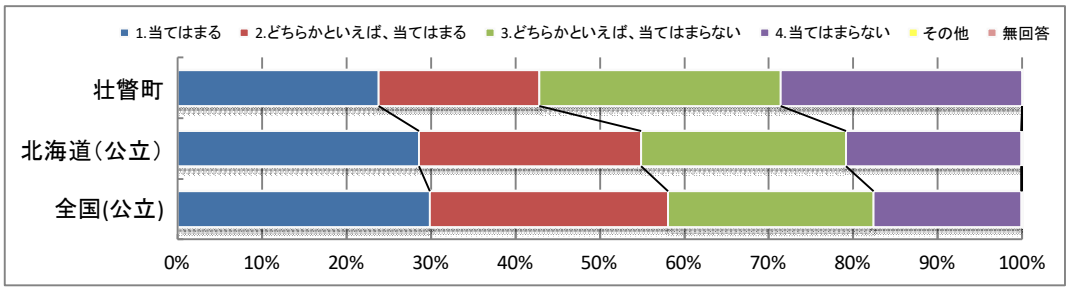


9－6. 解答時間は十分でしたか（国語）。

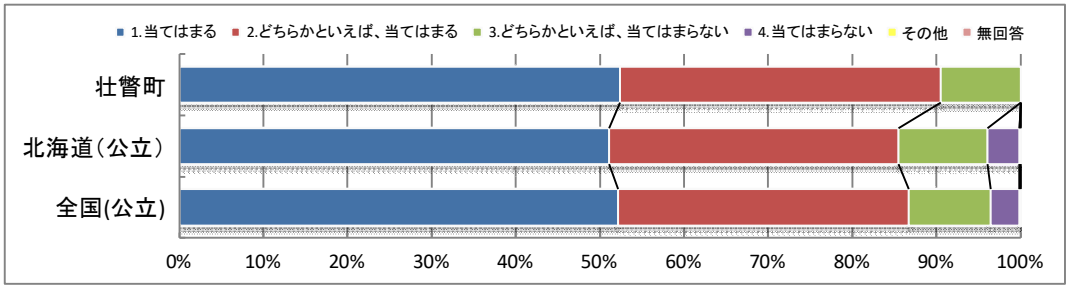


10. 数学の学習に関する状況

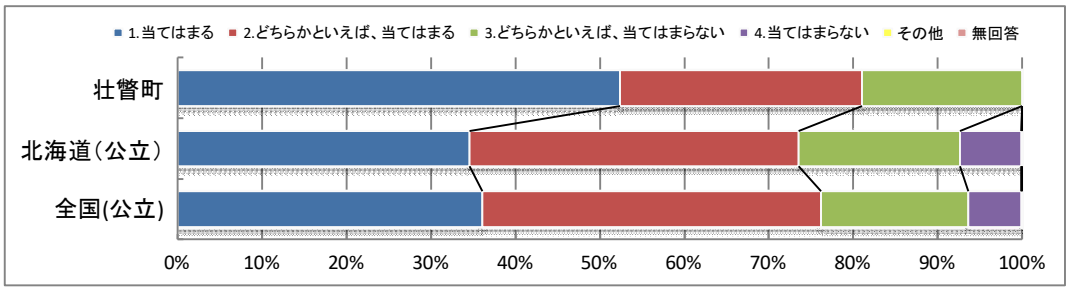
10－1. 数学の勉強は好きですか。



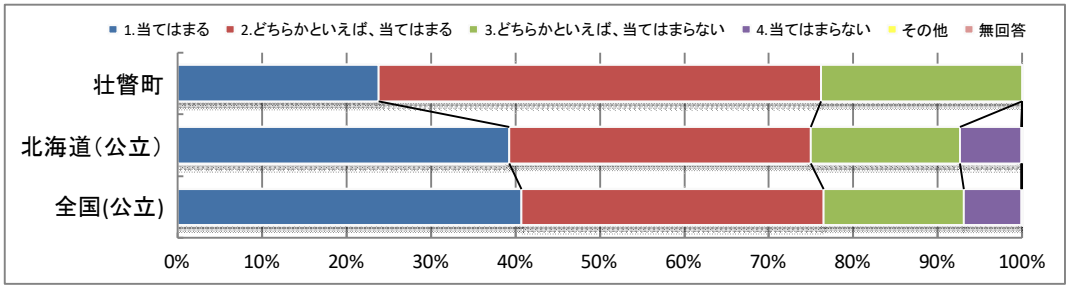
10－2. 数学の勉強は大切だと思いますか。



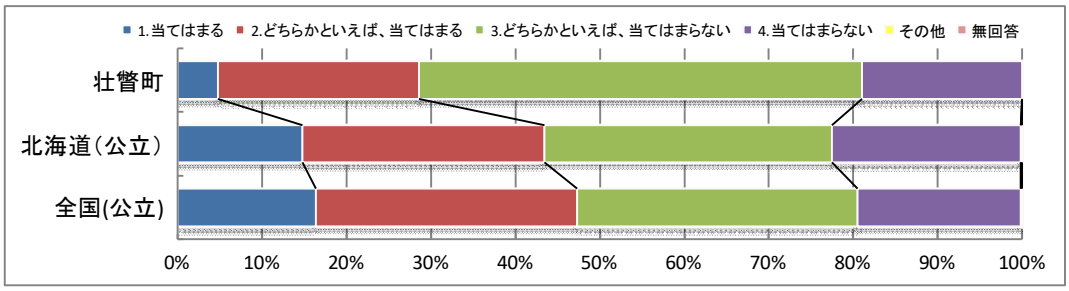
10－3. 数学の授業の内容はよく分かりますか。



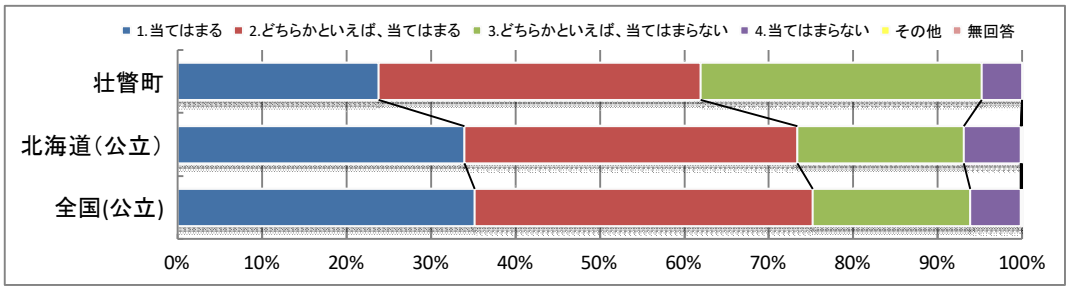
10－4. 数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。



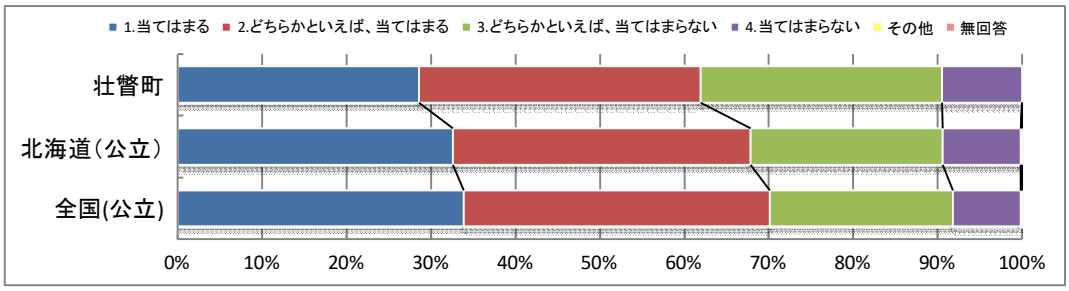
10－5. 数学の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考えますか。



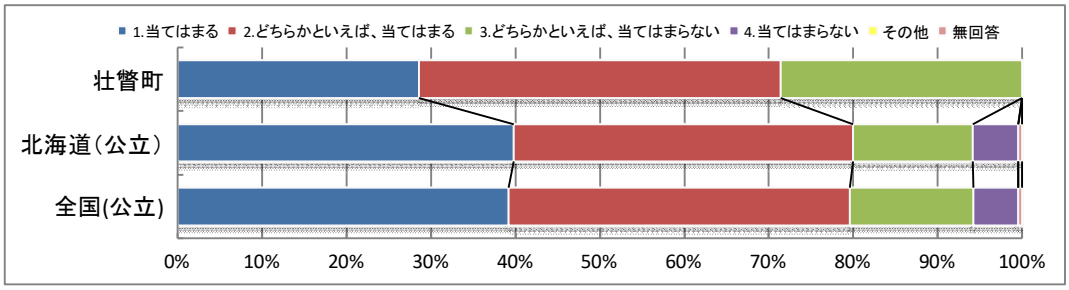
10－6. 数学の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか。



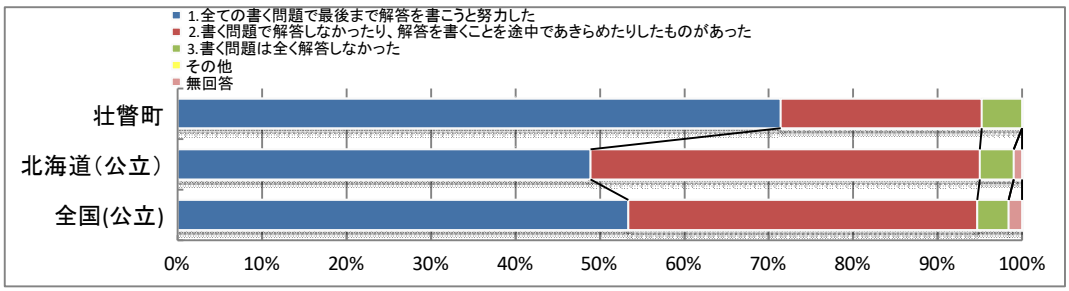
10－7. 数学の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか。



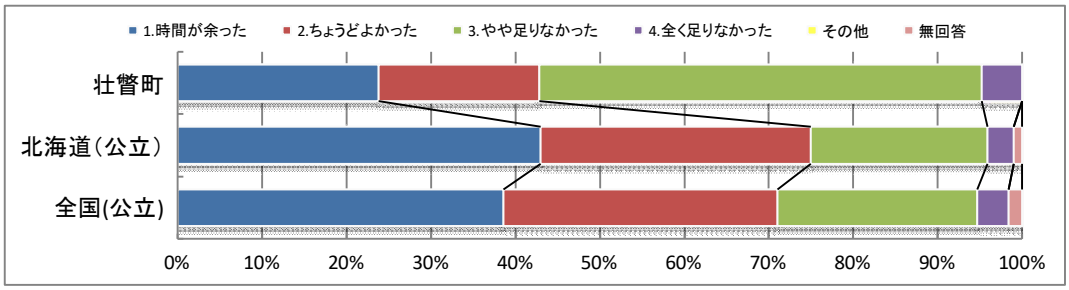
10－8. 数学の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしていますか。



10－9. 今回の数学の問題では、言葉や数、式を使って、説明する問題がありました。それらの問題についてどのように解答しましたか。

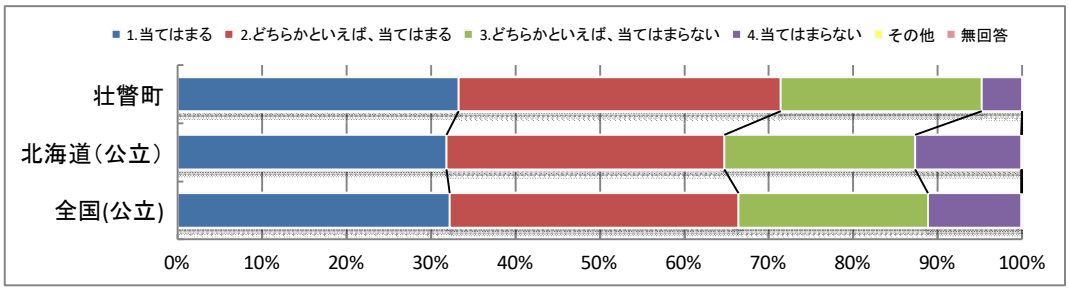


10－10. 解答時間は十分でしたか（数学）。

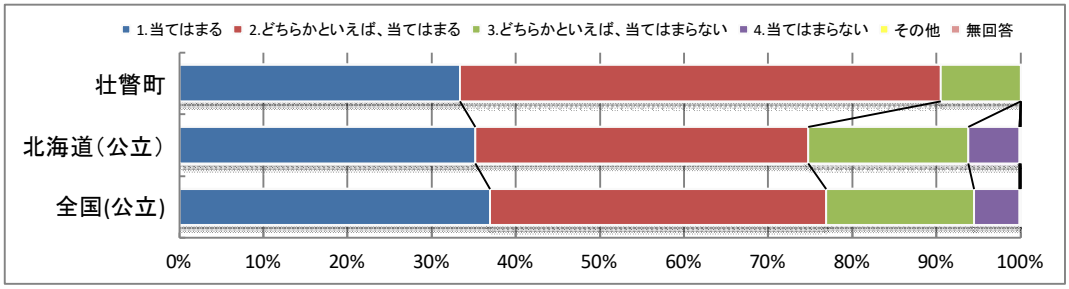


11. 理科の学習に関する状況

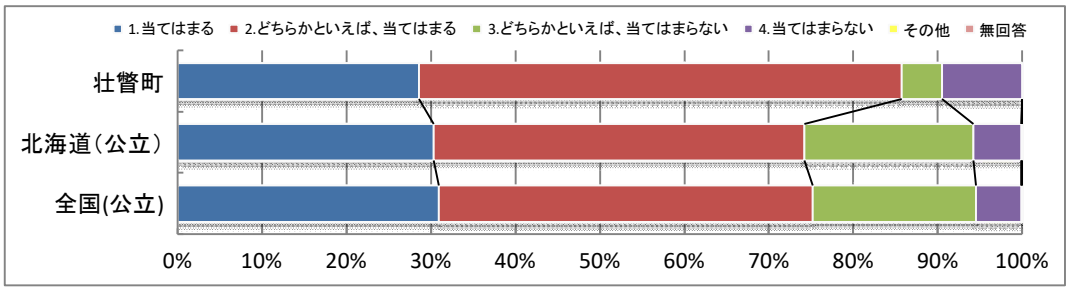
11－1. 理科の勉強は好きですか。



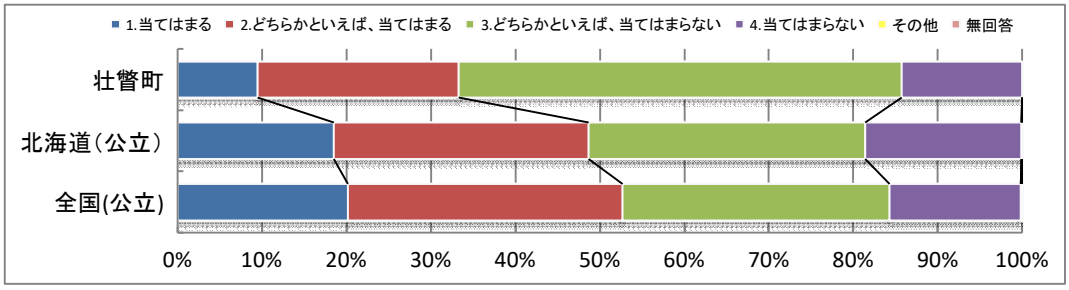
11－2. 理科の勉強は大切だと思いますか。



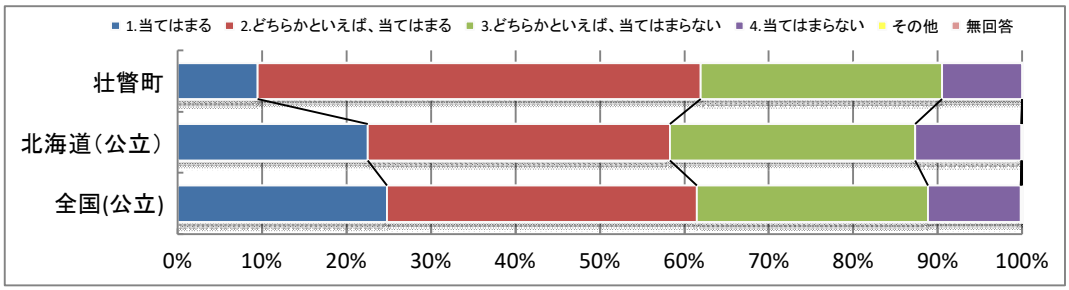
11－3. 理科の授業の内容はよく分かりますか。



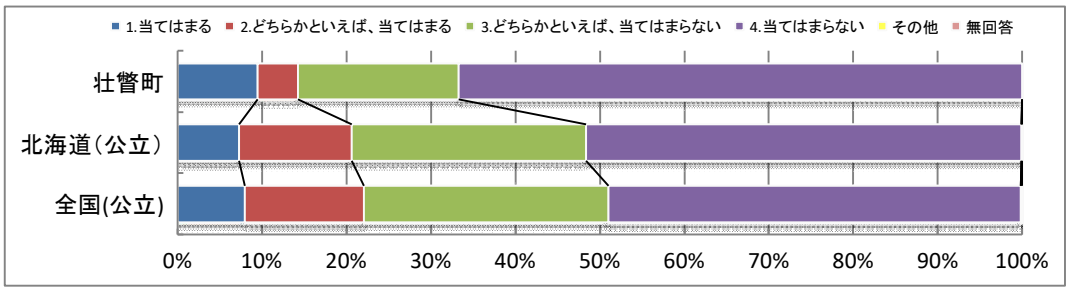
11－4. 理科の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考えますか。



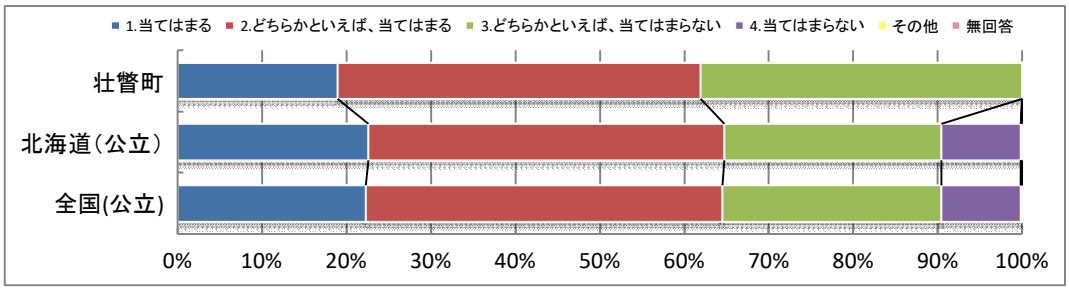
11－5. 理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。



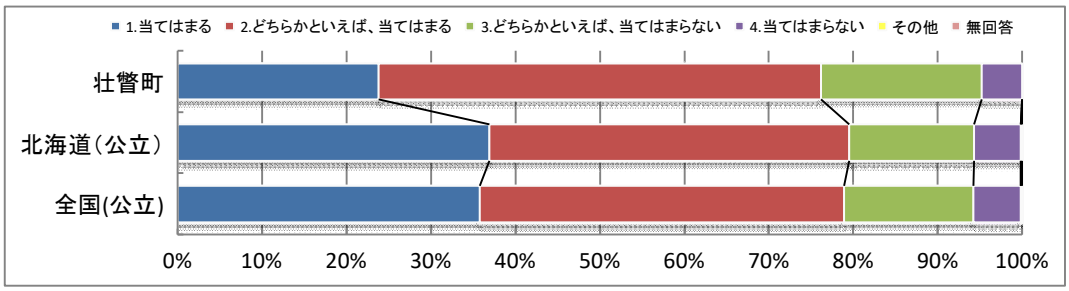
11－6. 将来、理科や科学技術に関係する職業に就きたいと思いますか。



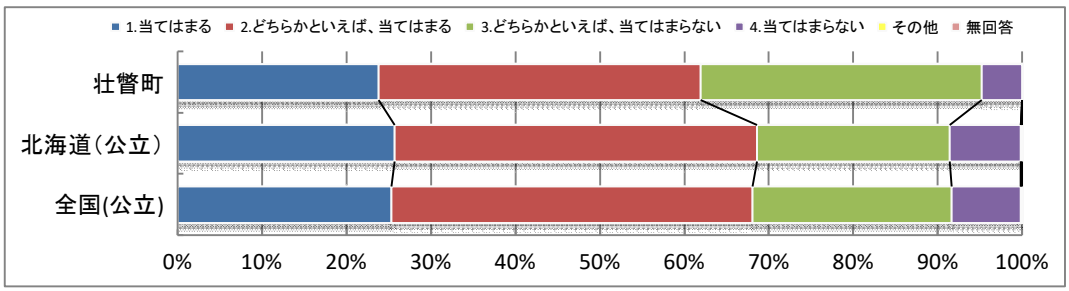
11－7. 理科の授業では、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てていますか。



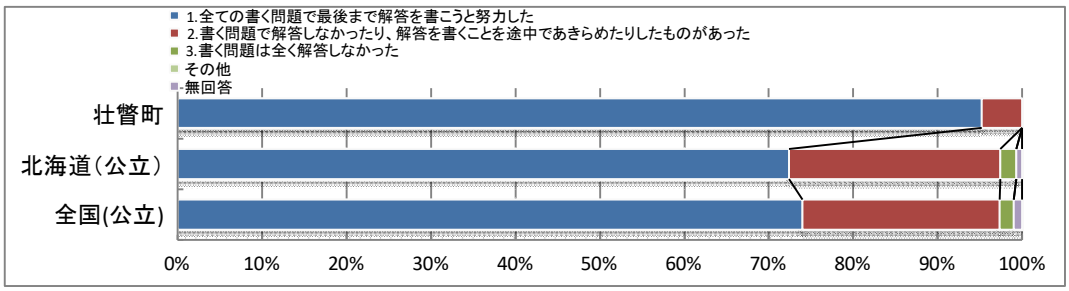
11－8. 理科の授業で、観察や実験の結果をもとに考察していますか。



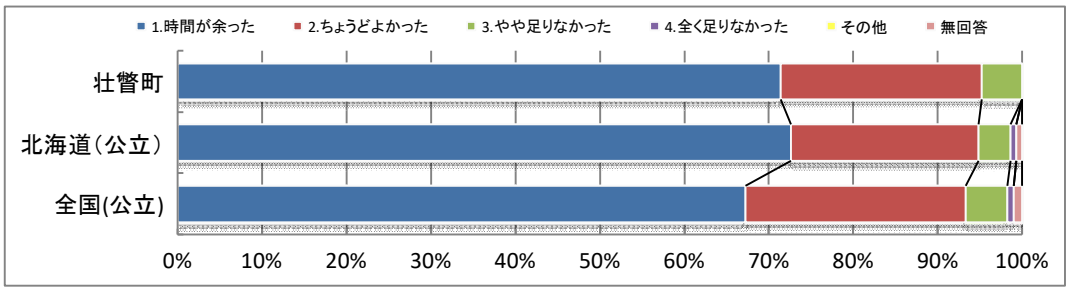
11－9. 理科の授業で、観察や実験の進め方や考え方が間違っていないかを振り返って考えていますか。



11－10. 今回の理科の問題では、解答を文章などで書く問題がありました。それらの問題についてどのように解答しましたか。



１１－１１．解答時間は十分でしたか（理科）。



分析結果

・朝食や就寝、起床時刻の質問について、基本的な生活習慣がおおむね定着していることが分かりました。生活リズムチェックシートの活用や保健だよりなどによる啓発の効果であると考えられます。今後も、家庭と連携しながら、定着に向けた取組を継続していくことが必要です。

・「いじめはいけないことだと思う」、「人の役に立ちたい」、「友達と協力するのは楽しい」という質問について肯定評価が高く、責任感が強い傾向であることが分かりました。道徳の授業や日常の中で規範意識などについて継続して指導していくことが大切です。

・「学習の中でＩＣＴ機器を使うのは勉強の役に立つ」と感じている生徒の割合が高く、生徒のＩＣＴ機器への意識のが高いことが分かりました。令和３年度から一人一台端末が導入され、さらに効果的な活用を推進していく必要があります。

・「家庭での学習」について、半数以上の生徒が計画を立てて勉強しており、また学習時間が１時間以上の生徒が９割となっていることから、家庭での学習習慣が定着してきていることがわかります。今後も家庭学習の必要性、規則正しい生活がもたらすメリットなどを継続して指導してくことが大切です。

・「数学や理科の授業内容がよく分かるか」について、肯定評価が高い結果となりました。各教科の平均正答率からも、学習内容が確実に定着していることが分かります。